

政策リサーチ ユーザーガイド

2024/6/10 改訂

2.4 版

Copyright © 2015 RIFJ All Rights Reserved

目次

1. 概要	4
1.1. システムの構成	4
1.2. ドキュメントの構成	6
2. 会員モジュール	7
2.1. ログイン	7
2.1.1. ログインする前の前提事項	7
2.1.2. ログイン方法	7
2.2. 会員のダッシュボード	9
2.2.1. 本日の更新データ	11
2.2.2. 前日の更新データ	13
2.2.3. 全データ一覧	15
2.2.4. お気に入り	17
2.2.5. 詳細検索	22
2.2.6. 公募情報画面	27
2.2.7. 予算データ画面	30
2.2.8. 補助金・施策データ	38
2.2.9. トレンド解析	41
2.2.10. マッチ度判定	45
2.2.11. レコメンド	50
2.2.12. 統計データ	53
2.3. プロフィール・メール配信情報	59
2.4. 問合せ・解約手続き	61

2.5. サイトマップ.....	62
2.6. 新着情報・その他の機能.....	63
2.7. 政策リサーチチャンネル.....	64

1. 概要

本ユーザーガイドは、「政策リサーチ」の使用方法を説明するガイドです。政策リサーチとは、政府・省庁関係情報の検索・閲覧、解析を行うシステムです。ご利用プランによっては、使用が制限されている機能もありますのでご了承ください。

1.1. システムの構成

このシステムには、以下の 12 の主なコンポーネントがあります。お使いのプランによってはご利用できないサービスがありますのでご了承ください。

1. 本日の更新データ：本日アップロードしたデータを示します。本日の日付のデータのみがアップロードされるわけではありませんのでご注意ください。
2. 前日の更新データ：昨日アップロードしたデータを示します。
3. 全データ一覧：システムに登録されているすべてのデータを示します。
4. お気に入り：ブックマークやお気に入り登録したデータを示します。
5. 詳細検索：全データから絞込検索を行う機能を示します。
6. 公募情報：システムに登録されている公募関連のデータを示します。
7. 予算データ：国の予算の検索及び検索結果のグラフ化・エクスポートを行う機能を示します。
8. 補助金・施策データ：国の補助金や施策などの検索とエクスポートを行う機能を示します。
9. トレンド解析：特定のワードの解析を行う機能を示します。
10. マッチ度判定：特定のデータに対し登録した属性による分析を行う機能を示します。
11. レコメンド：業種や業界毎におすすめのデータを示します。
12. 統計データ：APIに対応した政府や海外の統計データを示します。

※本日および前日の更新データ切り替えは朝 9 時に行います。

右上の会員名（アカウント）のリンクは、プロフィール設定の変更、パスワードの変更、お気に入り登録、マッチワード登録、レコメンド登録をするために使用できます。

問い合わせや解約手続きを行うこともできます。

政策リサーチチャンネルは、政策リサーチシステムの解説等の動画を見ることができます。

ユーザーガイドは、政策リサーチシステムの使い方のマニュアルを表示します。

新着情報は、RSSに対応したWEBページの最新情報を表示します。

開催会議一覧は、会議の開催情報を表示します。開催会議一覧内にある会議名一覧は、システムに登録されている会議体の一覧を表示します。

データ解析は、システムに登録されているデータをグラフで分類化します。

アクセス解析は、システムを利用したアクセス状況を表示します。

本日のポイントは、データアップロード日の注目会議や注目公募などを表示します。

政策レポートは、注目の政策などを解説します。

画面の上部に会員へのお知らせが表示されます。画面の下部にコメントが表示されます。

各画面に会員ダッシュボードへ戻るために「会員ページ」のリンクがあります。

1.2. ドキュメントの構成

データを構成するドキュメント名は、以下のように、日付会議名・省庁名（資料名）.pdf となります。ドキュメント名には省庁名が含まれない場合もあります。

表示が、「151023 地方分権改革有識者会議・提案募集検討専門部会・内閣府（2016年版中小企業白書・小規模企業白書・中間報告）.pdf」の場合、以下のようになります。

151023	: 会議の日付
地方分権改革有識者会議・提案募集検討専門部会	: 会議名
内閣府	: 省庁名
2016年版中小企業白書・小規模企業白書・中間報告	: 資料名

2. 会員モジュール

2.1. ログイン

2.1.1. ログインする前の前提事項

- ※ 本システムへの登録はセルスチャンネルを通してのみ可能です。
- ※ ユーザーは直接登録することができません。
- ※ 担当のセルスチャンネルによって登録・有効化の手続きが完了したら、ユーザーの登録したメールアドレス宛にパスワード設定用 URL が送信されますので、ドメイン（～@rifj.jp）のメール及び担当のセルスチャンネルからのメールを受信可能な状態にしておいてください。
- ※ 送信された URL にアクセスし、パスワードを設定することで本システムが利用可能になります。
- ※ スマホアプリのダウンロード画面から、スマホアプリ（Android、iOS）をダウンロードし、スマホで利用することも可能です。アプリ名は「ナビ・リサーチ」です。

2.1.2. ログイン方法

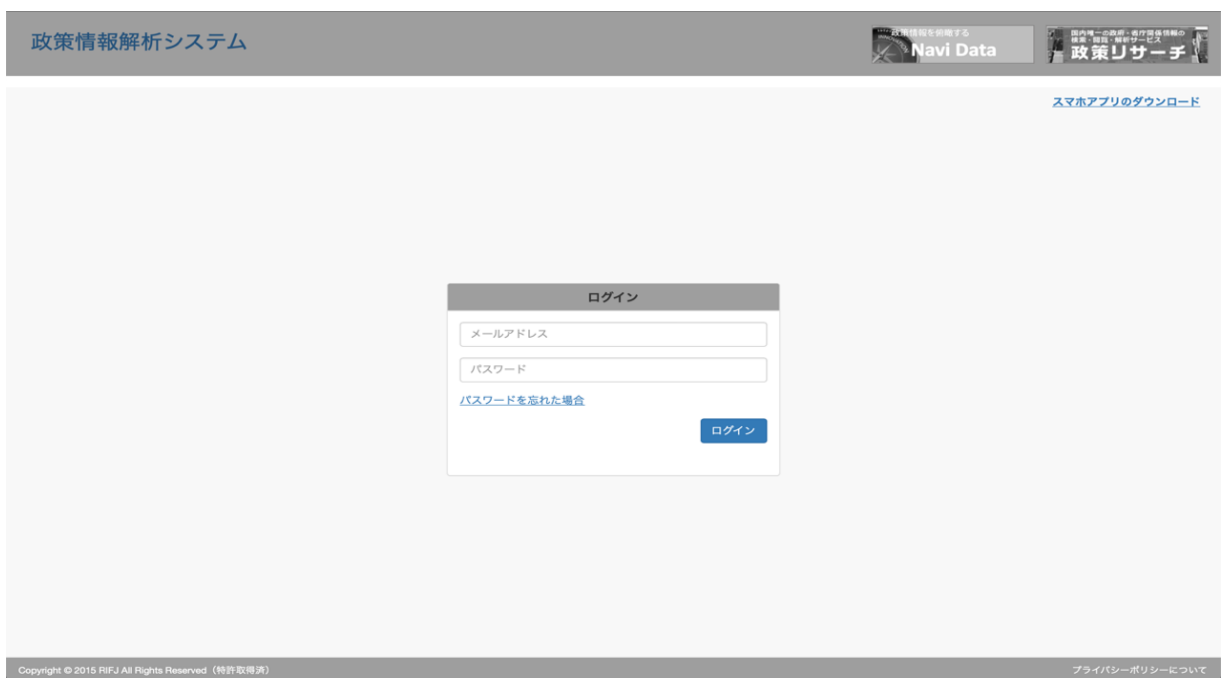


図 1：ログイン画面

1. www.seisakuscope.jp URL をアクセスします。

2. ログイン画面が開きます。
3. 有効なメールアドレス及びパスワードを入力して、「ログイン」ボタンをクリックします。

2.2. 会員のダッシュボード

ログインすると、以下のように会員ページ（ダッシュボード）が表示されます。

The screenshot shows the 'Policy Researcher' member dashboard. At the top, there are language options (Japanese, English, Chinese) and a 'Trial RIFJ' button. The main content area features a grid of 12 data cards, each with an icon and a '詳細を表示' (Show Details) button. The cards display the following data:

Category	Value
今日の更新データ	379
前日の更新データ	351
全データ一覧	188800
お気に入り	77/17944
詳細検索	
公募情報	46119
予算データ	96637
補助金・施策データ	37909
トレンド解析	
マッチ度判定	
新着レコメンド	2
統計データ	39632

Below the cards, there is a 'コメント' (Comments) section with a note about system updates and data availability. At the bottom of the dashboard, there are buttons for '新着情報' (New Information), '開催会議一覧' (Meeting List), 'データ解析' (Data Analysis), and 'アクセス解析' (Access Analysis). On the right side, there are buttons for '今日のポイント' (Today's Points) and '政策レポート' (Policy Report).

図 2-1：会員ダッシュボード（フル機能）

会員ページ（ダッシュボード）画面には、「今日の更新データ」、「前日の更新データ」、「全データ一覧」、「お気に入り」、「詳細検索」、「公募情報」、「予算データ」、「補助金・施策データ」、「トレンド解析」、「マッチ度判定」「レコメンド」「統計データ」の12のメニューが表示されます。各メニューボタンに表示されている数字は、特定の件数を示します。

画面の右上に「今日のポイント」及び「政策レポート」の2つのボタンが表示されます。ボタンをクリックすると、直近の情報のPDFが別ウィンドウで表示されます。PDFをアップした日付は、ボタンの上部に表示されます。PDFをアップした日付が本日の日付である場合、濃い赤色で日付が表示されます。本日の日付でない場合、薄い赤色で日付が表示されます。

今日のポイントボタンの左側に、「新着情報」、「開催会議一覧」、「データ解析」、「アクセス解析」の4つのボタンが表示されます。

「新着情報」は、RSSに対応した政府・省庁のWEBページ内の最新情報を表示します。

「開催会議一覧」は、政府・省庁による会議の開催情報を表示します。開催会議一覧内にある「会議名一覧」は、システムに登録されている会議体の一覧を表示します。

「データ解析」は、システムに登録されているデータをグラフで分類化します。

「アクセス解析」は、システムを利用したアクセス状況を表示します。

メニューボタンの上下に管理者からの「お知らせ」や「コメント」が表示されます。

画面のフッターに「RIFJ」のロゴがあります。このロゴをクリックすると、www.rifj.jp に遷移します。

画面の右上に「ユーザーガイド」がダウンロードできるようにリンクが提供されています。

ユーザーガイドの左に動画で利用方法などを説明する「政策リサーチチャンネル」のリンクが提供されています。

画面右上にある言語選択で、ダッシュボード画面や各画面の操作表示を、日本語（Japanese）、英語（English）、中国語（Chinese）で表示させることができます。デフォルトの設定は日本語（Japanese）です。資料や検索用語、解析等は言語の選択に関わらず日本語での表記となります。

使用制限のある申込プランでは、図2-2のように利用できない機能はボタン操作が無効もしくは非表示となっています。

The screenshot shows the 'Policy Research' member dashboard. At the top, there are language selection options (Japanese, English, Chinese) and a 'Trial RIFJ' button. Below this is a navigation bar with buttons for '開催会議一覧', 'アクセス解析', '本日のポイント', and '政策レポート'. The main content area is titled '会員ページ' and contains several data cards:

- 164 本日の更新データ (Today's update data)
- 0 前日の更新データ (Yesterday's update data)
- 189341 全データ一覧 (All data overview)
- 77/22655 お気に入り (Favorites)
- 詳細検索 (Detailed search)
- 46216 公募情報 (Public information)
- 96637 予算データ (Budget data)
- ご利用のプランでは本メニューはお使いいただけません (Not available for your plan)
- 補助金・高策データ (Subsidy/High strategy data)
- トレンド解析 (Trend analysis)
- マッチ度判定 (Match degree determination)
- レコメンド (Recommendations)
- 統計データ (Statistical data)

At the bottom, there is a 'コメント' (Comments) section with a notice about system updates and a footer with copyright information: 'Copyright © 2015 RIFJ All Rights Reserved. (特許取得済) 利用規約 RIFJ'.

図 2-2：会員ダッシュボード（使用制限）

2.2.1. 本日の更新データ

会員ページから「本日の更新データ」メニューを選択すると、以下のような画面が表示されます。

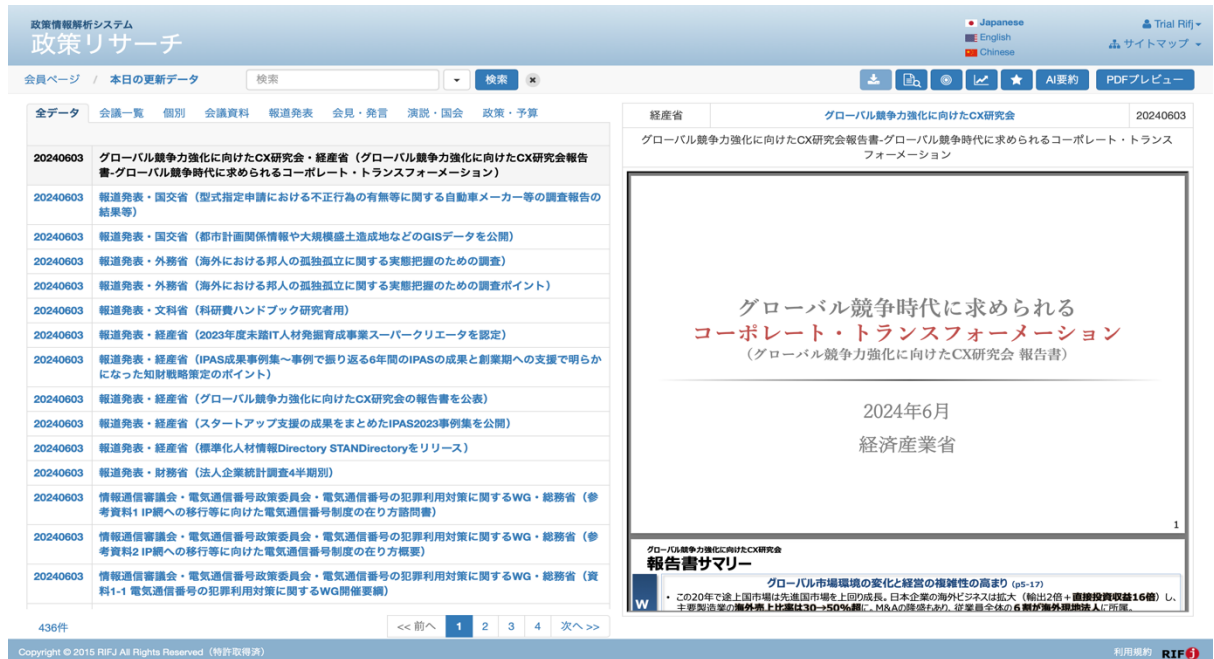


図3：本日の更新データ画面

デフォルトとして本日の全データが一覧表示され、先頭のレコードのプレビューが右側に表示されます。会議名が青色となっている場合は、クリックすると別ウィンドウで該当する会議のWEBサイトが開きます。

「会議一覧」や「個別」、「会議資料」、「報道発表」、「会見・発言」、「演説・国会」、「政策・予算」タブをクリックすると、タブ名の条件で絞り込んだレコードがそれぞれのタブ配下に表示されます。例えば、「会議一覧」タブでは、アップデートされたデータの会議が一覧で表示されます。

「個別」タブでは、「全データ」または「会議一覧」タブの特定のレコードを選択して「個別」タブに移動すると、選択中のレコードの会議名で絞込検索され、その会議のレコードが一覧表示されます。一覧表示されたレコードのドキュメントは、左側のチェックボタンにチェックすることで、右上のダウンロードボタンをクリックして一括でダウンロードすることができます。また、「会議資料」「報道発表」「会見・発言」「演説・国会」「政策・予算」のタブを選択した場合は、タブに表示された条件で絞り込んだレコードがそれぞれのタブ配下に表示されます。

画面の右上部に以下のボタンがあります。

- (1) 「ドキュメントのダウンロード」：会議名タブを選択すると、ボタンが薄い青色から濃い青色に変化し、ダウンロード可能状態になります。ダウンロードしたいデータのチェックボタンにチェックし、ボタンをクリックするとドキュメントをダウンロードすることができます。一度にダウンロードできるデータ数は最大 10 件です。
- (2) 「総合分析」：データを選択しボタンをクリックすると、トレンド解析・マッチ度判定・レコメンドの全てを実行した総合分析画面が表示されます。
- (3) 「マッチ度判定」：データを選択しボタンをクリックすると、選択したデータのマッチ度分析を行い、マッチ度判定画面へ移動します。
- (4) 「解析を実行」：データを選択しボタンをクリックすると、選択したデータのトレンド解析を実行し、トレンド解析画面に移動します。
- (5) 「ブックマーク」：データを選択しボタンをクリックすると、選択したデータをお気に入り資料として登録することが可能です。
- (6) 「AI 要約」：データを選択しボタンをクリックすると、要約画面がポップアップし、選択したデータの要約を行います。メッセージ送信枠に質問を入力し送信すると、データの内容を解析し質問に答えます。要約した内容はダウンロードすることが可能です。
- (7) 「PDF プレビュー」：データを選択しボタンをクリックすると、別ウィンドウにドキュメントの PDF が開き、ダウンロードも可能になります。

2.2.2. 前日の更新データ

会員ページから「前日の更新データ」メニューを選択すると、以下のような画面が表示されます。

The screenshot displays the 'Policy Research System' (政策リサーチ) interface. At the top, there are language options (Japanese, English, Chinese) and a 'Trial RIFJ' button. Below the header, there is a search bar and navigation tabs. The main content area shows a list of search results under the '全データ' (All Data) tab. The selected result is a document titled '電気通信番号制度の現状について' (About the Current Status of the Telephone Number System), dated June 3, 2024, from the Ministry of Public Safety. The document preview shows the title and a section on the background of measures against criminal use of telephone numbers.

図4：前日の更新データ画面

デフォルトとして前日の全データが一覧表示され、先頭のレコードのプレビューが右側に表示されます。会議名が青色となっている場合は、クリックすると別ウィンドウで該当する会議のWEBサイトが開きます。

「会議一覧」や「個別」、「会議資料」、「報道発表」、「会見・発言」、「演説・国会」、「政策・予算」タブをクリックすると、タブ名の条件で絞り込んだレコードがそれぞれのタブ配下に表示されます。例えば、「会議一覧」タブでは、アップデートされたデータの会議が一覧で表示されます。

「個別」タブでは、「全データ」または「会議一覧」タブの特定のレコードを選択して「個別」タブに移動すると、選択中のレコードの会議名で絞り込まれ、その会議のレコードが一覧表示されます。一覧表示されたレコードのドキュメントは、左側のチェックボタンにチェックすることで、右上のダウンロードボタンをクリックして一括でダウンロードすることができます。また、「会議資料」「報道発表」「会見・発言」「演説・国会」「政策・予算」のタブを選択した場合は、タブに表示された条件で絞り込んだレコードがそれぞれのタブ配下に表示されます。

画面の右上部に以下のボタンがあります。

- (1) 「ドキュメントのダウンロード」：会議名タブを選択すると、ボタンが薄い青色から濃い青色に変化し、ダウンロード可能状態になります。ダウンロードしたいデータのチェックボタンにチェックし、ボタンをクリックするとドキュメントをダウンロードすることができます。一度にダウンロードできるデータ数は最大 10 件です。
- (2) 「総合分析」：データを選択しボタンをクリックすると、トレンド解析・マッチ度判定・レコメンドの全てを実行した総合分析画面が表示されます。
- (3) 「マッチ度判定」：データを選択しボタンをクリックすると、選択したデータのマッチ度分析を行い、マッチ度判定画面へ移動します。
- (4) 「解析を実行」：データを選択しボタンをクリックすると、選択したデータのトレンド解析を実行し、トレンド解析画面に移動します。
- (5) 「ブックマーク」：データを選択しボタンをクリックすると、選択したデータをお気に入り資料として登録することが可能です。
- (6) 「AI 要約」：データを選択しボタンをクリックすると、要約画面がポップアップし、選択したデータの要約を行います。メッセージ送信枠に質問を入力し送信すると、データの内容を解析し質問に答えます。要約した内容はダウンロードすることが可能です。
- (7) 「PDF プレビュー」：データを選択しボタンをクリックすると、別ウィンドウにドキュメントの PDF が開き、ダウンロードも可能になります。

2.2.3. 全データ一覧

会員ページから「全データ一覧」メニューを選択すると、以下のような画面が表示されます。

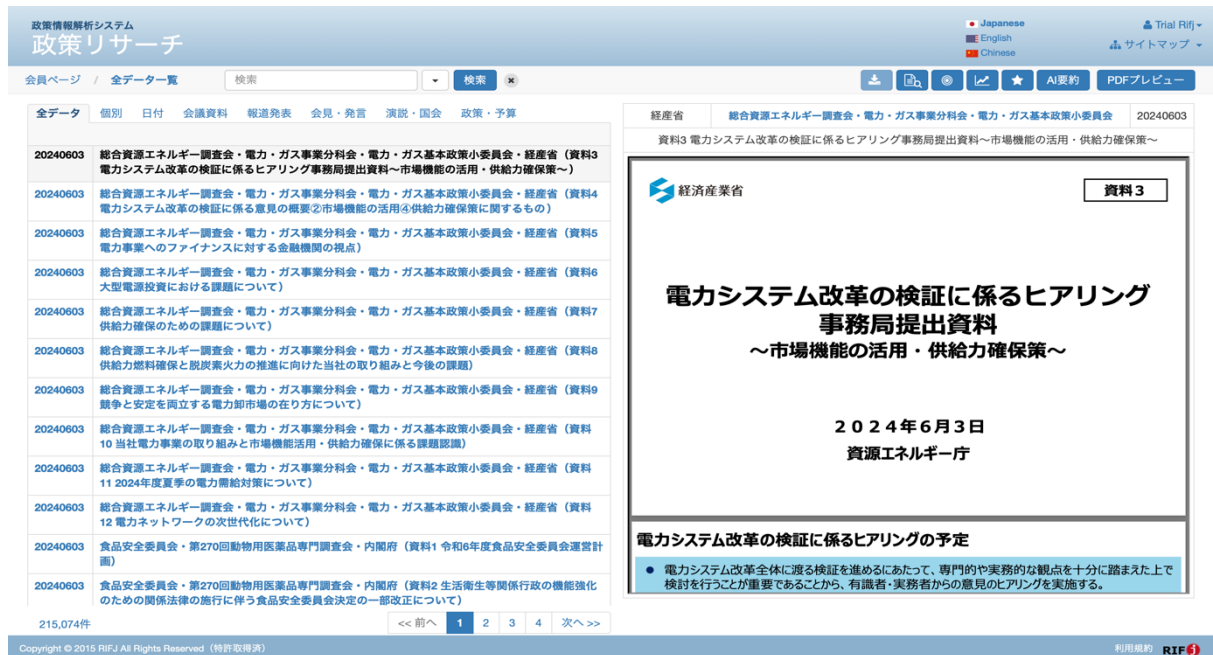


図5：全データ一覧画面

デフォルトとして「全データ」タブが一覧表示され、先頭のレコードのプレビューが右側に表示されます。会議名が青色となっている場合は、クリックすると別ウィンドウで該当する会議のWEBサイトが開きます。全データは、公募情報、本日のポイント、政策レポートを除いたデータを指します。

「個別」や「日付」、「会議資料」、「報道発表」、「会見・発言」、「演説・国会」、「政策・予算」タブをクリックすると、タブ名の条件で絞り込んだレコードがそれぞれのタブ配下に表示されます。「個別」タブでは、「全データ」または「会議一覧」タブの特定のレコードを選択して「個別」タブに移動すると、選択中のレコードの会議名で絞込検索され、その会議のレコードが一覧表示されます。一覧表示されたレコードのドキュメントは、左側のチェックボタンにチェックすることで、右上のダウンロードボタンをクリックして一括でダウンロードすることができます。また、「日付」タブでは、特定のレコードを選択して「日付」タブに移動すると、選択中のレコードの日付で絞込検索されたレコードが一覧表示されます。また、「会議資料」「報道発表」「会見・発言」「演説・国会」「政策・予算」のタブを選択した場合は、タブに表示された条件で絞り込んだレコードがそれぞれのタブ配下に表示されます。

画面の右上部に以下のボタンがあります。

- (1) 「ドキュメントのダウンロード」：会議名タブを選択すると、ボタンが薄い青色から濃い青色に変化し、ダウンロード可能状態になります。ダウンロードしたいデータのチェックボタンにチェックし、ボタンをクリックするとドキュメントをダウンロードすることができます。一度にダウンロードできるデータ数は最大 10 件です。
- (2) 「総合分析」：データを選択しボタンをクリックすると、トレンド解析・マッチ度判定・レコメンドの全てを実行した総合分析画面が表示されます。
- (3) 「マッチ度判定」：データを選択しボタンをクリックすると、選択したデータのマッチ度分析を行い、マッチ度判定画面へ移動します。
- (4) 「解析を実行」：データを選択しボタンをクリックすると、選択したデータのトレンド解析を実行し、トレンド解析画面に移動します。
- (5) 「ブックマーク」：データを選択しボタンをクリックすると、選択したデータをお気に入り資料として登録することが可能です。
- (6) 「AI 要約」：データを選択しボタンをクリックすると、要約画面がポップアップし、選択したデータの要約を行います。メッセージ送信枠に質問を入力し送信すると、データの内容を解析し質問に答えます。要約した内容はダウンロードすることが可能です。
- (7) 「PDF プレビュー」：データを選択しボタンをクリックすると、別ウィンドウにドキュメントの PDF が開き、ダウンロードも可能になります。

2.2.4. お気に入り

お気に入り画面は、会員が登録したお気に入り語句及び会議名を含むドキュメントを表示する機能を示します。ダッシュボード上の「お気に入り」メニューから、「お気に入り」画面へ移動します。

The screenshot displays the 'お気に入り' (Favorites) page of the '政策情報解析システム' (Policy Information Analysis System). The page is titled '政策リサーチ' (Policy Research) and features a search bar and navigation tabs. The left sidebar shows a list of bookmarked items, including '20240419 政策情報・経産省(AI事業者ガイドライン第1.0版)'. The main content area displays the details of the selected item, 'AI事業者ガイドライン (第1.0版)', with a large central image showing the title and date '令和6年4月19日'. The footer contains copyright information: 'Copyright © 2015 RIFJ All Rights Reserved (特許取得済)' and '利用規約 RIFJ'.

図6：お気に入り画面

画面上に、「ブックマーク資料」及び「お気に入り資料」「補助金・施策データ」「統計データ」の選択できる4つのタブが表示されます。デフォルトは、「ブックマーク資料」が選択状態で表示されます。

「ブックマーク資料」タブでは、他の画面でブックマークしたデータを表示します。デフォルトはブックマークの登録順となっており、「日付順」ボタンで最新順に並べ替えることができます。

「お気に入り資料」タブでは、ユーザがお気に入り語句及びお気に入り会議名に登録したワードを含むデータが表示されます。本日アップロードされたデータはオレンジ色で表示されます。

「補助金・施策データ」タブでは、補助金・施策データでブックマークしたデータを表示します。デフォルトはブックマークの登録順となっており、「日付順」ボタンで最新順に並べ替えることができます。

「統計データ」タブでは、統計データでブックマークしたデータを表示します。統計データは、1～3の順でプルダウンを選択すると、ブックマークが可能になります。ブックマーク名は自動表示されますが、好みに応じて名前を変えることができます。デフォルトはブックマークの登録順となっており、「タイトル順」ボタンでタイトル名順に並べ替えることができます。

デフォルトは、「ブックマーク資料」「お気に入り資料」「補助金・施策データ」「統計データ」とともに、一覧の一番上のレコードが表示されます。ブックマーク資料にブックマークした資料がないときは、「該当レコードが見つかりませんでした。」というメッセージが表示されます。お気に入り資料に登録したお気に入り語句・会議名がない場合は、「該当するお気に入り資料がありません。まず、お気に入り語句・会議名を登録してください。登録するために「お気に入り語句を登録」ボタンをクリックしてください。」というメッセージが表示されます。

ワードを入力して「検索」することができます。複数のワードを入力することも可能となっています。複数のワードを入力する際は、間に半角や全角のスペースを入力してください。スペースはAND条件として取り扱われ、両方のワードが含まれているデータのみが結果に表示されます。

それぞれのタブの画面上部に、最大で8つのボタンがあります。

(1)「検索」：「検索」テキストボックスにワードを入力し、「検索」ボタンをクリックすると、指定したワードに該当する検索結果が表形式で表示されます。複数のワードを入力する際は、間に半角や全角スペースを入力してください。スペースはAND条件として取り扱われ、両方のワードを含むデータのみが結果として表示されます。「×」ボタンをクリックすると、検索条件が解除されます。

(2)「お気に入り語句を登録」：本ボタンをクリックすると、「お気に入り語句を登録」画面へ移動します。

(3)「総合分析」：データを選択しボタンをクリックすると、選択したデータのトレンド解析・マッチ度判定・レコメンドの全てを実行した総合分析画面が表示されます。

(4)「マッチ度判定」：データを選択しボタンをクリックすると、選択したデータのマッチ度分析を行い、マッチ度判定画面へ移動します。

(5)「解析を実行」：データを選択しボタンをクリックすると、選択したデータのトレンド解析を行い、トレンド解析画面へ移動します。

(6)「ブックマーク解除」：データを選択しボタンをクリックすると、ブックマークに登録したデータの解除を行うことができます（「ブックマーク資料」タブのみに対応）。

(7)「AI要約」：データを選択しボタンをクリックすると、要約画面がポップアップし、選択したデータの要約を行います。メッセージ送信枠に質問を入力し送信すると、データの内容を解析し質問に答えます。要約した内容はダウンロードすることが可能です。

(8)「PDFプレビュー」：データを選択しボタンをクリックすると、別ウィンドウにドキュメントのPDFが開き、ダウンロードも可能になります。

図 7：お気に入り語句登録画面

「お気に入り語句を登録」画面：本画面で、お気に入り語句・会議名を登録できます。

- 「お気に入り語句」のテキストボックスに語句を入力して、“+”のアイコンをクリックすると、語句がデータベースに登録され、「お気に入り語句」の画面上で一覧に表示されます。
- 語句は 10 個まで登録できます。10 個まで入力すると、“+”のアイコンが無効になります。
- 語句を選択して、一覧の下にある「語句を削除」ボタンをクリックすると語句が一覧から削除されます。
- お気に入り資料一覧に表示する語句は、チェックボックスにチェックを入れて選択します。チェックの有無に関わらず、登録した全てのお気に入り語句は、解析画面で「お気に入り語句」として表示されます。
- 「トレンド解析メールを受け取る」にチェックを入れると、解析画面の「お気に入り語句」に表示された全てのワード（お気に入り語句に登録した全てのワードと一緒に）に対して、当日の 24 時間のトレンドを解析したログファイルが、毎日深夜 0 時過ぎに送信されます。
- 画面右側に、「お気に入り会議名」を登録するためのテキストボックス及びプルダウンがあります。テキストボックスにワードを入力し、右側のプルダウンで「▼キーで会議名を選択」をクリックすると、入力したワードを含む会議名が表示されます。

7. プルダウンから会議名を選択して、“+”アイコンをクリックすると、選択した会議名が、「お気に入り会議名」の一覧に表示されます。会議名を選択せず入力したワードをそのまま登録することもできます。
8. 語句は、「お気に入り語句」と同じく 10 個まで登録できます。10 個まで入力すると、“+”のアイコンが無効になります。
9. 検索範囲を「会議・資料名」、「資料内容」、「全て」のいずれかから選択できます。デフォルトは「全て」となっています。
10. 「一覧表示」ボタンをクリックすると、お気に入り画面の「お気に入り資料」タブ画面に移動します。

2.2.5. 詳細検索

詳細検索画面は、全データからの絞込検索を行う機能を示します。会員ページから「詳細検索」メニューを選択すると、以下のような画面が表示されます。

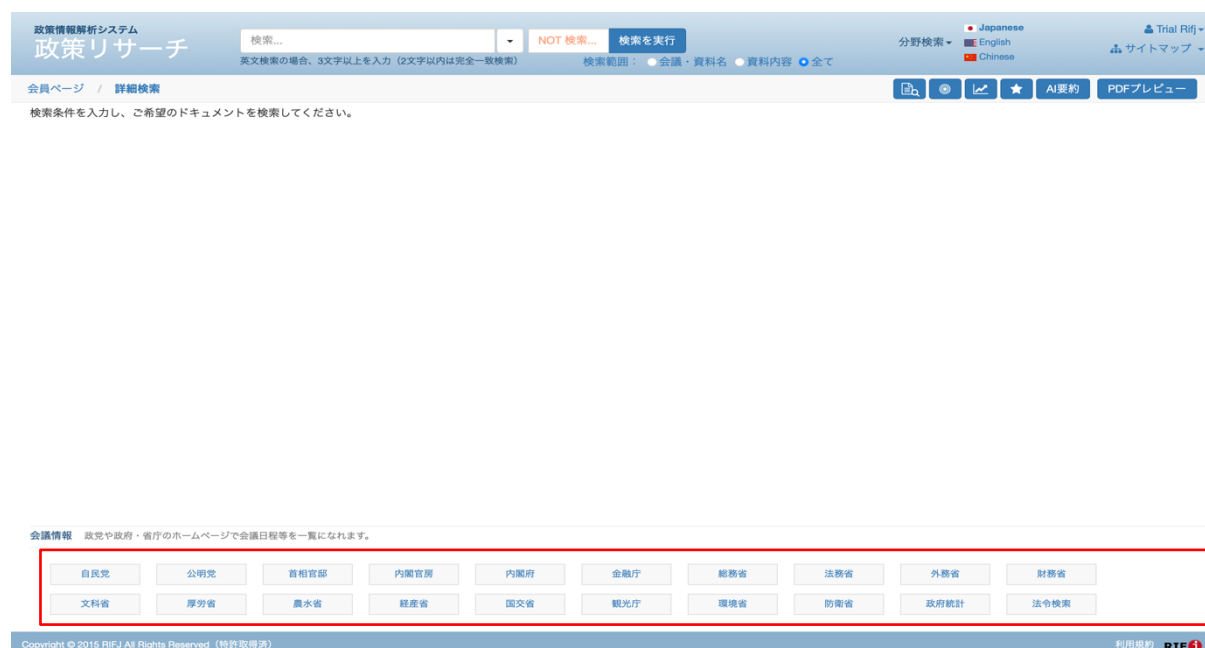


図 8： 詳細検索画面

検索対象のデータは、ダッシュボードの「全データ」に登録されているデータに加えて、「公募情報」、「本日のコメント」、「政策レポート」となります。

全文検索画面の下部（赤枠で示す部分）にあるボタンをクリックすると、それぞれの省庁へのWEBサイトに移動することができます。

詳細検索画面は、「全文検索」と「分野検索」の2つの画面に分かれます。以下に、それぞれの機能を説明します。

2.2.4.1. 全文検索

会員ページから「詳細検索」メニューを選択すると、図9の詳細検索画面が表示されます。詳細検索画面の検索は全文検索となります。全文検索は、自由にキーワードを入力して、登録されたデータの全ドキュメントの内容を全て検索する機能です。全文検索の特徴は以下の通りとなります。

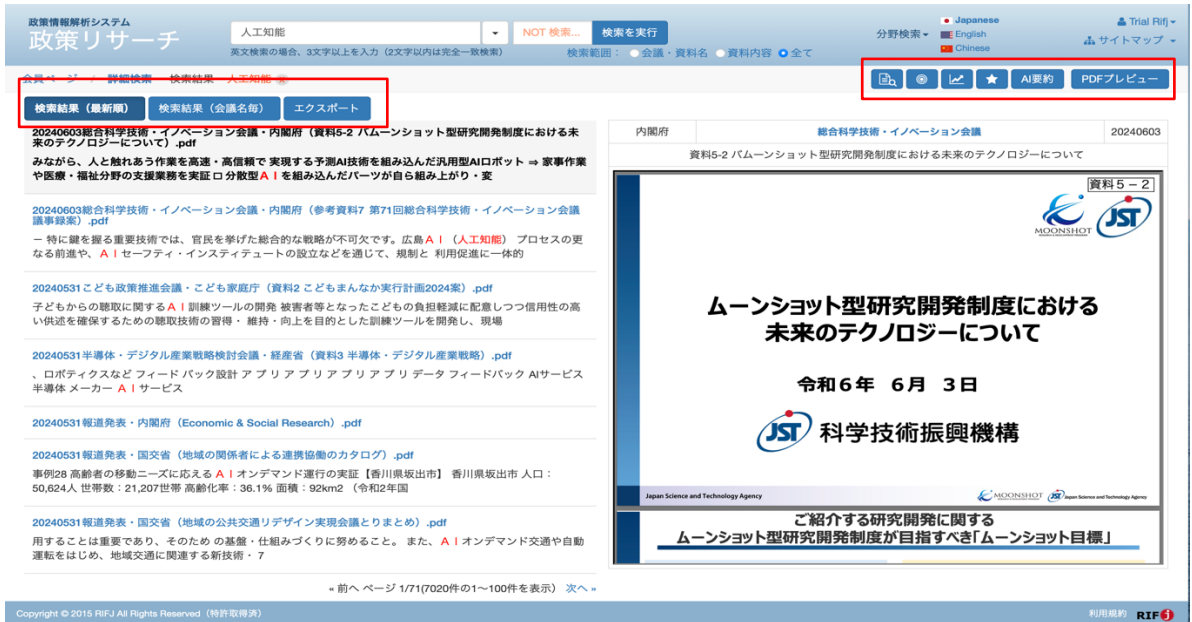


図9：詳細検索画面

1. 「検索枠」にワードを入力し、「検索を実行」ボタンをクリックすることで検索が実行されます。検索枠には、複数のワードを入力することも可能です。複数のワードを入力する際は、ワードとワードの間に半角や全角のスペースを入れてください。スペースはAND条件として取り扱われ、両方のワードを含むレコードのみが結果として表示されます。
2. 検索ワードは「▼プルダウン」メニューからも選択できます。プルダウンメニューからワードを選択した場合も、選択したワードの後にワードを追加することができます。
3. 検索結果に含ませたくないワードを指定することも可能です。検索結果に含ませたくないワードがある場合は、「NOT 検索」枠に、該当するワードを入力します。入力した状態で「検索を実行」と、そのワードが含まれるデータを除いた検索を実行します。
4. 英文を検索する場合は、3字以上を入力すると部分検索が行われ、2字のみの入力の場合は完全一致検索となります。

5. この画面で、検索範囲の指定もできます。「会議・資料名」、「資料内容」、「全て」のいずれかにチェックすることで、条件に応じた絞り込みが行われます。デフォルトは「全て」になっています。
6. 「会議名・資料名」で複数のワードを入力して検索を行うと、最初のワードが会議・資料名（ドキュメント名）から検索され、2つ目以降が資料内容（ドキュメン内）から検索されます。
7. 「資料内容」では、全てのワードを資料内容（ドキュメン内）から検索します。
8. 「全て」では、会議・資料名（ドキュメント名）、資料内容（ドキュメン内）双方から該当するワードを検索します。
9. 検索したワードがあるデータは、検索結果を表示したレコード一覧の画面で、検索ワードが含まれる文章の最初の3行が、検索ワードが赤字の状態に表示されます。
10. 検索結果は、「最新順」や「会議名順」で並べ替えることができ、「エクスポート」ボタンでCSVやエクセルファイルにエクスポートすることができます。
11. 検索結果のレコードの1つを選択し「総合分析」ボタンをクリックすると、選択したデータのトレンド解析・マッチ度判定・レコメンドの全てを実行した総合分析画面が表示されます。
12. 検索結果のレコードの1つを選択し「マッチ度分析」ボタンをクリックすると、選択したデータのマッチ度分析を行い、マッチ度判定画面へ移動します。
13. 検索結果のレコードの1つを選択し「解析を実行」ボタンをクリックすると、選択したデータのトレンド解析を実行し、トレンド解析画面に移動します。
14. 検索結果のレコードの1つを選択し「ブックマーク」ボタンをクリックすると、選択したデータをお気に入りに「ブックマーク資料」として登録します。
15. 検索結果のレコードの1つを選択し「AI 要約」ボタンをクリックすると、要約画面がポップアップし、選択したデータの要約を行います。メッセージ送信枠に質問を入力し送信すると、データの内容を解析し質問に答えます。要約した内容はダウンロードすることが可能です。

2.2.4.2. 分野検索

図 10 (1) の詳細検索画面の右上部にある「分野検索」ボタンをクリックすると、図 10 (2) の分野検索画面に移動します。分野検索の特徴は以下の通りとなります。

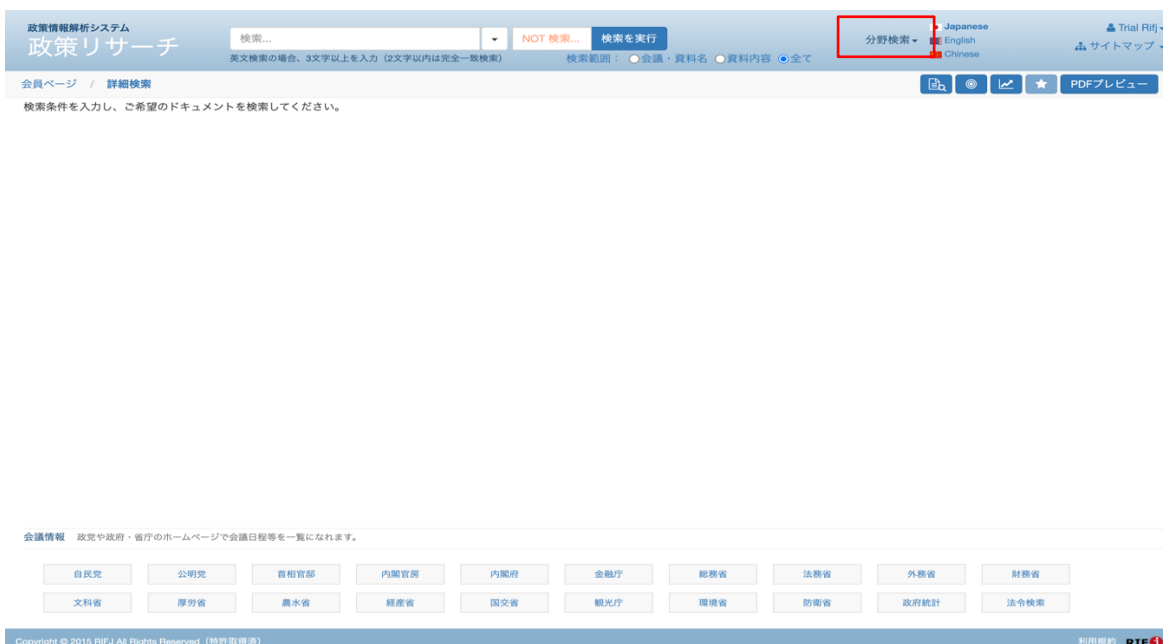


図 10-1： 詳細検索画面

分野検索画面右上部の「全文検索」ボタンをクリックすると、詳細検索画面に戻ります。



図10-2： 分野検索画面

分野検索画面の特徴を以下に示します。

1. 詳細検索と同様に全データが検索対象になりますが、絞り込み条件を複数設定することで絞り込みを簡単に行うことができます。
2. 検索範囲は、「会議・資料名」、「資料内容」、「全て」のいずれかから選択できます。デフォルトは「全て」です。
3. 「(1)キーワードによる全検索」、「(1)会議名による検索」、「(*)期間による検索」に、自由にワードと日付を入力して検索することが可能です。「(1)キーワードによる全検索」を利用する場合は、1行目のワード入力が必要となります。2行目にワードを入力すると1行目の条件と2行目条件のいずれかを含むOR条件でデータ（ドキュメント）を検索します。3行目はNOT検索となります。
4. さらに「(2)カテゴリー検索」と「(3)省庁検索」から、自由に項目を選択して絞込むことができます。項目名には各自に複数の条件が自動設定されています。項目名を複数クリックすることで複数の条件で選択することが可能です。その場合はOR検索で実行します。項目名は、再度クリックすることで選択を解除することができます。カテゴリーの管理は管理者側で行い、ユーザーはカテゴリー内の条件変更はできません。
5. 検索は、「(1)キーワードによる全検索」→「(2)カテゴリー検索」→「(3)省庁検索」の順で絞り込まれます。(1) (2) (3)は全てを選択する必要はなく、いずれか1つのみでも検索結果は表示されます。
6. 「検索結果を見る」ボタンをクリックすると、絞り込んだ検索結果が詳細検索画面に一覧表示されます。検索結果の利用方法は全文検索と同じです。
7. 「検索の解除」ボタンをクリックすると、入力したキーワードや選択したオプションが解除され、新たに設定することができます。
8. 「該当件数」はシステムに存在する全データのなかから検索条件を満たす件数を示します。
9. 「分野検索」の検索結果を詳細検索画面に表示した後で、分野検索の検索条件を変更せずに分野検索画面に戻る場合は、詳細検索画面右上部の「分野検索」ボタンをクリックします。

※検索結果を表示させるには、順番に関わらず最低1つの条件を指定する必要があります。

※検索画面は、画面右上部にある「全文検索」「分野検索」をクリックすることで、切替ります。

2.2.6. 公募情報画面

公募情報画面は、中央省庁等公募情報及び出先機関その他公募サイトや自治体サイトの情報を表示する機能を示します。会員ページから「公募情報」メニューを選択すると、以下のような画面が表示されます。

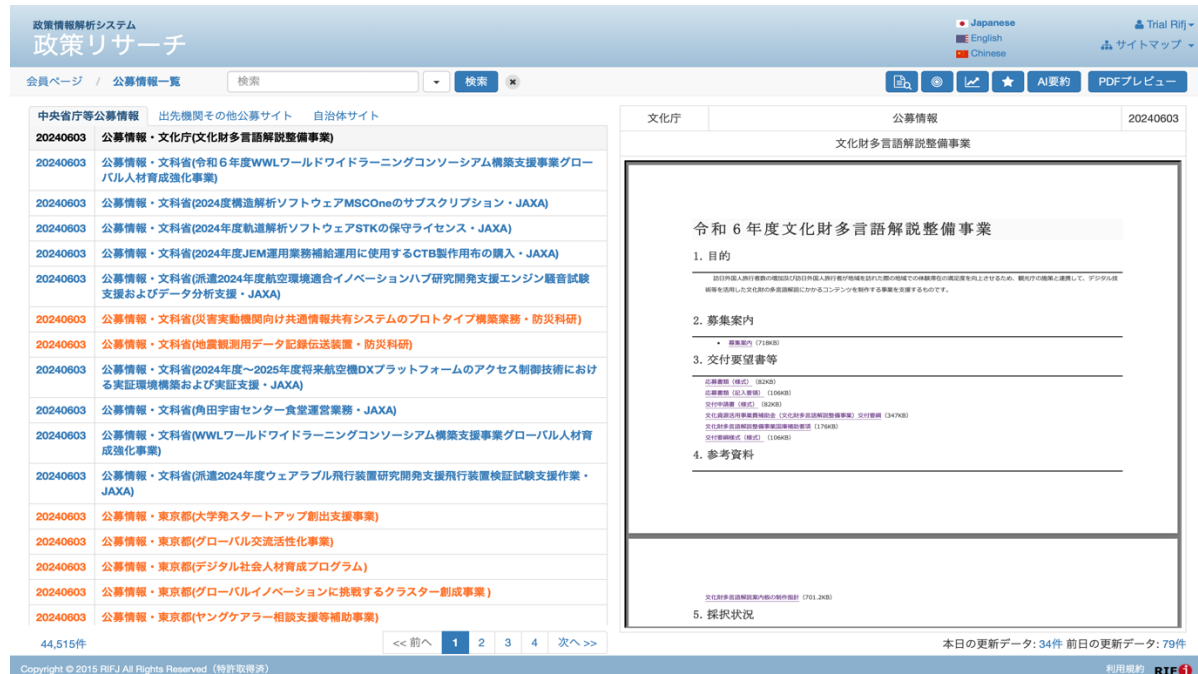


図 11：公募情報画面（中央省庁等公募情報）

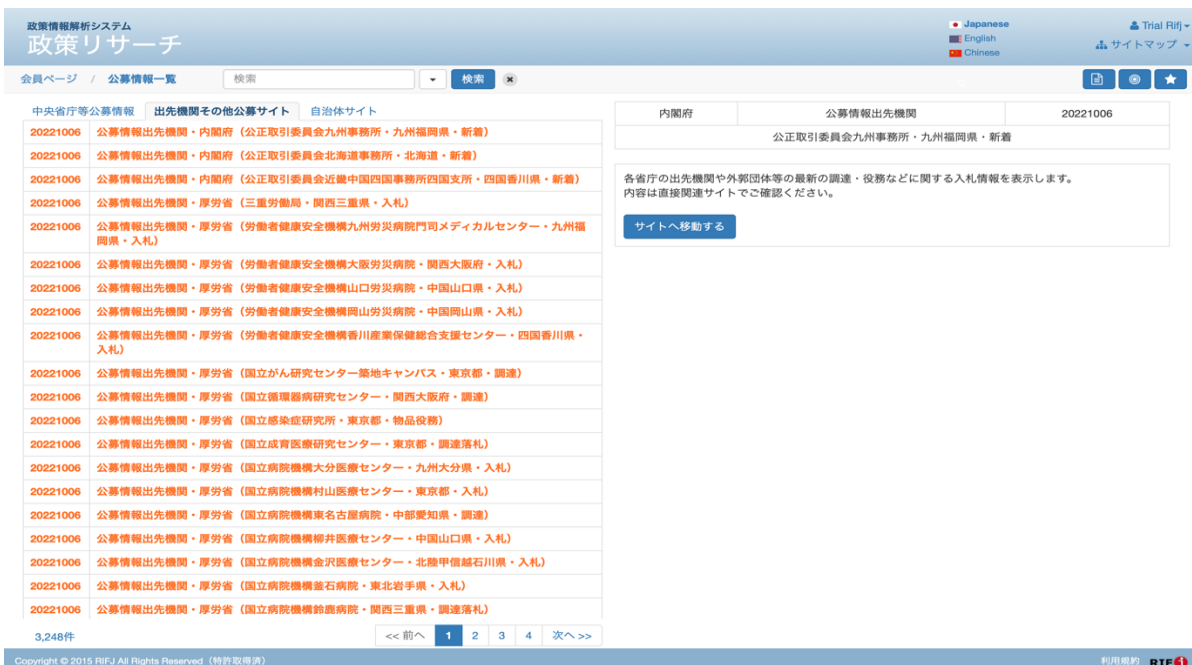


図 12-1：公募情報画面（出先機関その他公募サイト）

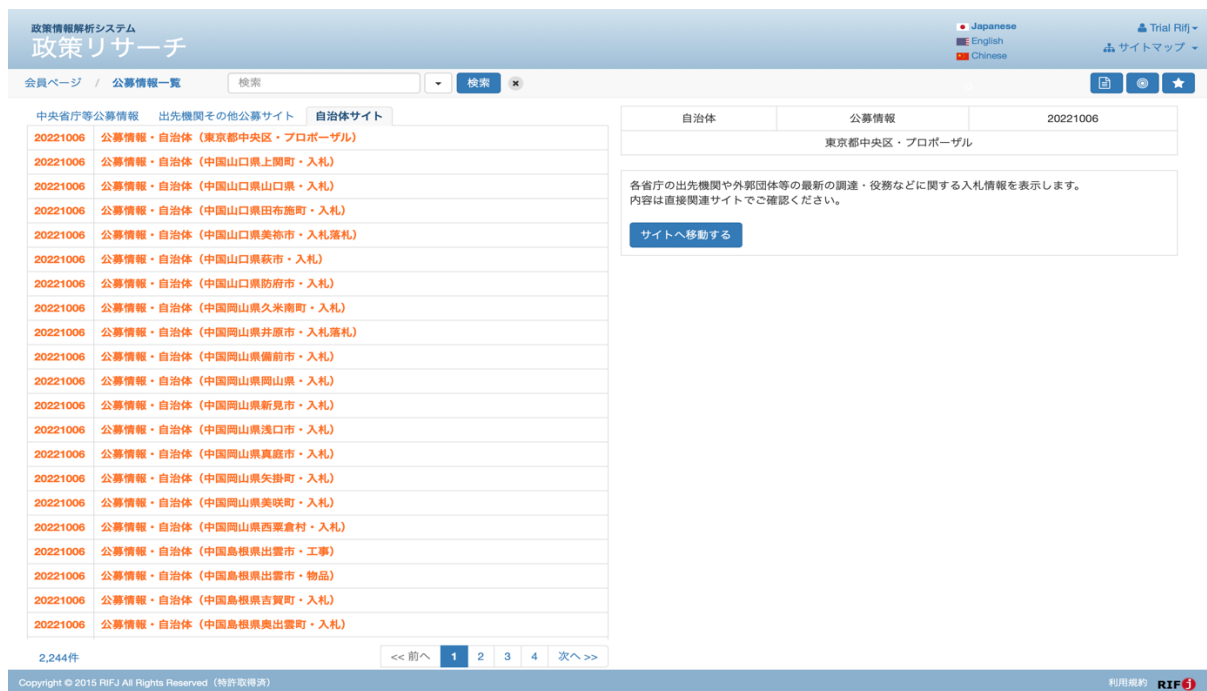


図 12-2 : 公募情報画面 (自治体サイト)

公募情報画面では、「中央省庁等公募情報」及び「出先機関その他公募サイト」「自治体サイト」の3つのタブが表示されます。デフォルトでは、「中央省庁等公募情報」が表示されています。

「中央省庁等公募情報」：画面左側にアップロードされた公募情報に関するデータ名が一覧表示されます。本日アップロードした公募情報はオレンジ色で表示され、表示された一覧の一番上のデータのドキュメントが画面右側にプレビュー表示されます。

画面の上部に以下の7つのボタンがあります。

- (1) 「検索」：検索テキストボックスにワードを入力し、「検索」ボタンをクリックすると、指定したワードに該当する検索結果が表形式で表示されます。複数のワードを入力する際は、間に半角や全角スペースを入れて入力してください。スペースはAND条件として取り扱われ、両方のワードを含むレコードのみが結果として表示されます。「検索を解除」：×ボタンをクリックすると、検索条件が解除されます。
- (2) 「総合分析」：データを選択しボタンをクリックすると、選択した公募情報のトレンド解析・マッチ度判定・レコメンドの全てを実行した総合分析画面が表示されます。

- (3) 「マッチ度判定」：データを選択しボタンをクリックすると、選択した公募情報のマッチ度分析を行い、マッチ度判定画面へ移動します。
- (4) 「解析を実行」：データを選択しボタンをクリックすると、選択した公募情報のトレンド解析を行い、解析画面へ移動します。
- (5) 「ブックマーク」：データを選択しボタンをクリックすると、選択した公募情報をお気に入り資料としてブックマーク登録します。
- (6) 「AI 要約」：データを選択しボタンをクリックすると、要約画面がポップアップし、選択したデータの要約を行います。メッセージ送信枠に質問を入力し送信すると、データの内容を解析し質問に答えます。要約した内容はダウンロードすることが可能です。
- (7) 「PDF プレビュー」：データを選択しボタンをクリックすると、選択した公募情報の PDF プレビューが別ウィンドウに表示されます。ダウンロードも可能です。

「出先機関その他公募サイト」：このタブを選択すると、画面の左側に公募情報名が一覧で表示されます。本日更新された公募情報名はオレンジ色で表示されます。一覧の左側の日付が、該当する公募情報の更新日になります。公募情報名を選択して、右側の「サイトへ移動」をクリックすると、該当する出先機関等の公募情報サイトが別ウィンドウで開きます。

「自治体サイト」：このタブを選択すると、画面の左側に自治体名が一覧で表示されます。本日更新された自治体サイトはオレンジ色で表示されます。一覧の左側の日付が、該当する自治体公募情報の更新日になります。自治体名を選択して、右側の「サイトへ移動する」をクリックすると、該当する自治体の公募関連サイトが別ウィンドウで開きます。

「出先機関その他公募サイト」及び「自治体サイト」の更新情報は、サイトの仕様によっては正確でない場合もありますのでご了承ください。

2.2.7. 予算データ画面

予算データ画面は、予算情報の検索及び検索結果のグラフ化・エクスポートを行う機能を示します。会員ページから「予算データ」メニューを選択すると、以下の画面が表示されます。予算データは歳出と歳入に分かれており、プルダウンでいずれかを選択します。デフォルトは歳出となっています。

図 13：予算データ検索画面

予算機能で利用されている分類の説明を以下に示します。

分類項目	説明	項目表示の具体例
会計年度	予算年度（予算は概算要求、本予算、補正予算がある）	2015、2016、2017 など（2017 年度までは本予算のみ）
会計区分	会計の区分で分類	一般会計、特別会計、政府関係機関
省庁	予算の所管省庁で分類	総務省・文部科学省など
組織	所管省庁内の担当部局で分類	所管省庁内の担当組織など
主要経費	支出を政府の主要諸施策別で分類	社会保障関係費、公共事業関係費など
目的別	支出を国の機能別で分類	国家機関費、防衛関係費、国土保全費、産業経済費など
経済性質	支出を経済性質で分類	経常支出、資本形成、社会扶助給付など
用途別	支出を用途別に分類	人件費、物件費、施設費、補助費・委託費など
旧分類	従来の目番号を指す	庁費、委託費、施設費、補助金など
財政公債	公債金の対象経費かどうかで分類	財政法公債金対象経費、それ以外のもの
内訳	予算区分の目（本システムでは項目 2）以下の行政科目	積算の内訳やより詳細な事業名など

予算情報のプルダウンメニューの適切な項目を選択して、「検索」ボタンをクリックすると、以下のような画面が表示されます。

図 14-1: 予算情報検索結果

図 14-2: 予算情報検索結果

予算情報検索画面の特徴を以下に示します。

- 1) 予算情報を絞り込む：画面の左上に予算情報の各項目を絞り込むためのプルダウンがあります。プルダウンの下側に3つのチェックボックス（PDFのみ、URLのみ、内訳のみ）があります。このチェックボックスにチェックをつけると、追加情報（PDF・URL情報）又は内訳情報があるデータのみを選択することが可能です。
- 2) キーワード入力：自由に単語又はコード番号の組み合わせを入力して検索することが可能です。1つの単語のみを入力するが可能です。検索するキーワードをプルダウンから選択することも可能です。
- 3) 検索：「検索」ボタンをクリックすると、指定した条件に該当する検索結果が表形式で表示されます。
- 4) 検索結果の件：検索結果の件数及び、検索件の総予算要求額が検索結果の上部に表示されます。
- 5) 検索結果：デフォルト表示として、検索結果に以下の項目が表示されます。
 - (1) 年度
 - (2) 会計区分
 - (3) 省庁
 - (4) 項目1
 - (5) 項目2
 - (6) 当年度（予算額）
 - (7) 内訳
- 6) 項目の表示・非表示：画面の右上に予算情報検索結果の項目を表示・非表示するためのチェックボックスがあります。チェックをつける又は外すことによって、検索結果の項目欄をそれぞれ表示又は非表示することが可能です。
- 7) PDF情報：検索結果表のPDF情報の欄にPDFがアップロードしたレコードに対してPDFアイコンが表示されます。クリックするとPDFファイルのプレビューを表示します。（補助金・施策データに同様の機能があるため、予算データに該当データはほとんどありません。）
- 8) 予算に関する追加情報：予算に関する追加情報のURLがある場合、項目2にリンクがつけてあります。このリンクをクリックすると、該当するサイトへ移動します。（補助金・施策データに同様の機能があるため、現在予算データに該当データはほとんどありません。）

- 9) 内訳の表示：検索結果の内訳の欄に、内訳詳細が記入されたレコードに対して「+」アイコンが表示されます。このアイコンをクリックすると、内訳詳細が表示され、アイコンは「-」になります。「-」アイコンをクリックすると、内訳詳細は非表示されます（図 15:内訳の表示を参照してください）。

図 15:内訳の表示

- 10) 「内訳の詳細表示へ」：検索結果の上部にある「内訳詳細の詳細表示へ」ボタンをクリックすると内訳詳細の一覧表示する画面へ移動し、内訳詳細がある全レコードの内訳が一気に表示されます。画面上にある「予算情報検索へ」ボタンをクリックすると、予算検索画面へ移動します。

図 16:内訳の詳細表示

11) 「省庁別グラフ」：本ボタンをクリックすると、検索した結果の省庁ごとの割合がグラフで表示されます。グラフは円グラフと棒グラフを選択することができます。デフォルトは円グラフです。棒グラフを選択した場合は、「非表示」ボタンをクリックすると金額が非表示になります。

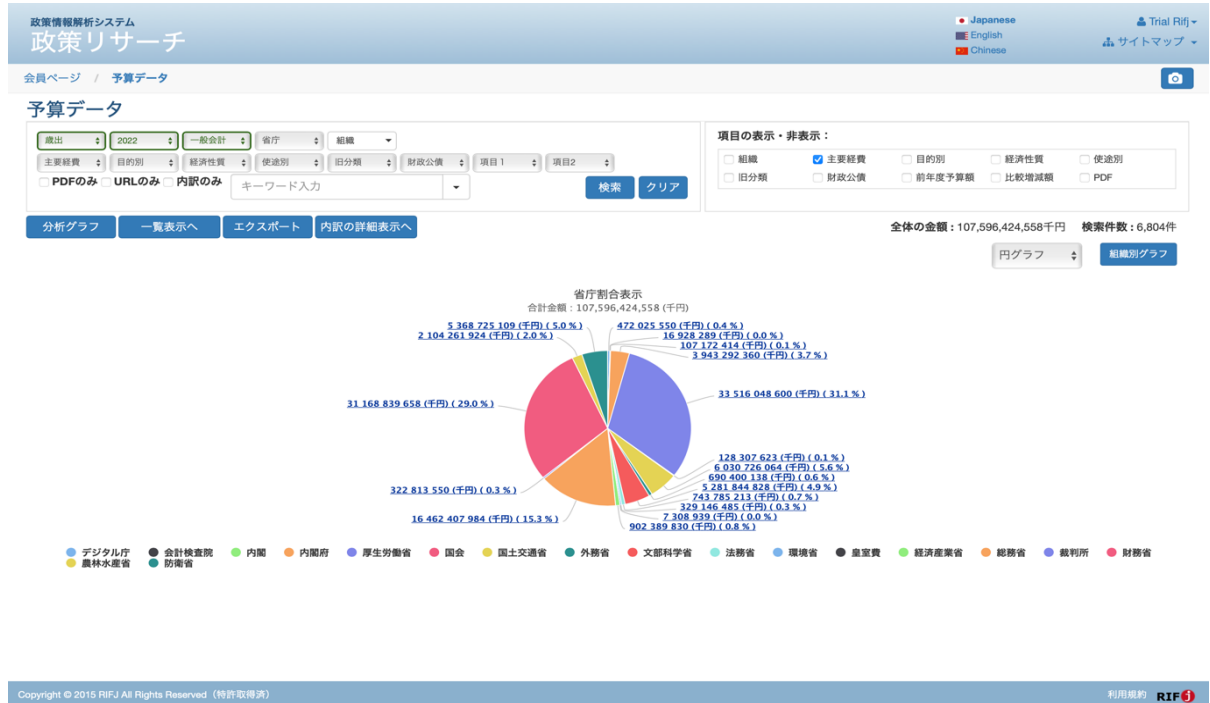


図 17:省庁別グラフ (円グラフ)



図 17:省庁別グラフ (棒グラフ)

- 12) 「分析グラフ」：本ボタンで検索結果に対してグラフを生成することが可能です。検索結果一覧の上部にある「分析グラフ」ボタンをクリックすると、検索結果一覧表が非表示となり、グラフ生成に関する選択枠が表示されます。グラフタイプは棒グラフ又は円グラフを選ぶことができます。グラフタイプを選び、プルダウンで「会計区分」や「省庁」、「年度」を選択し、予算分類を「主要経費」「目的別」「使途別」「経済性質」の4つのラジオボタンから選択し、「グラフ表示」をクリックします。
- 13) グラフ表示：上記の条件を満たした上で「グラフ表示」ボタンをクリックすると、選択された項目に対してグラフが表示されます。（図 18: グラフ表示を参照してください。）
- 14) 表示したグラフをクリックすると、それぞれの項目のさらに詳細分類のグラフが表示される。（図 19：詳細分類グラフ表示を参照してください。）
- 15) 「省庁」のプルダウンで「全て」を選択した場合、選択した分類の省庁での割合が表示されます。（図 20：項目別の割合を参照してください。）
- 16) 予算データのエクスポート：予算情報の検索結果がエクスポートすることが可能です。「エクスポート」をクリックすると、検索結果が CSV ファイルもしくはエクセルファイルでエクスポートされます。

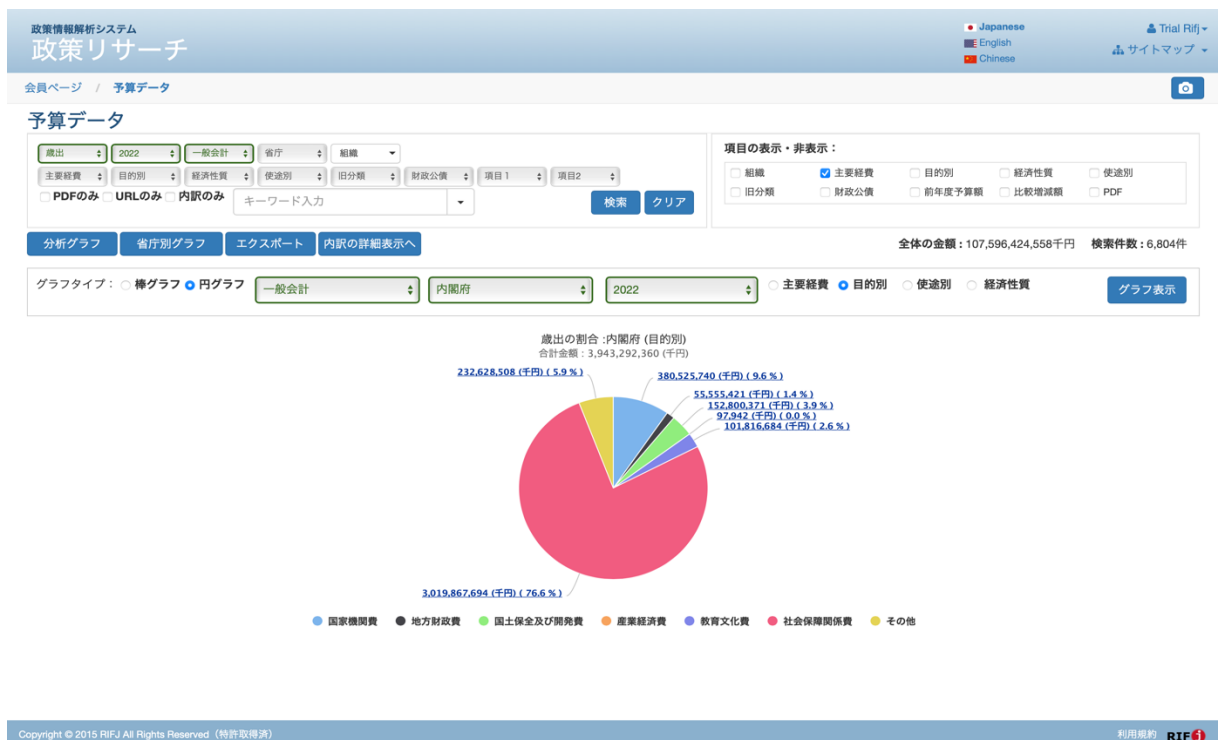


図 18: グラフ表示

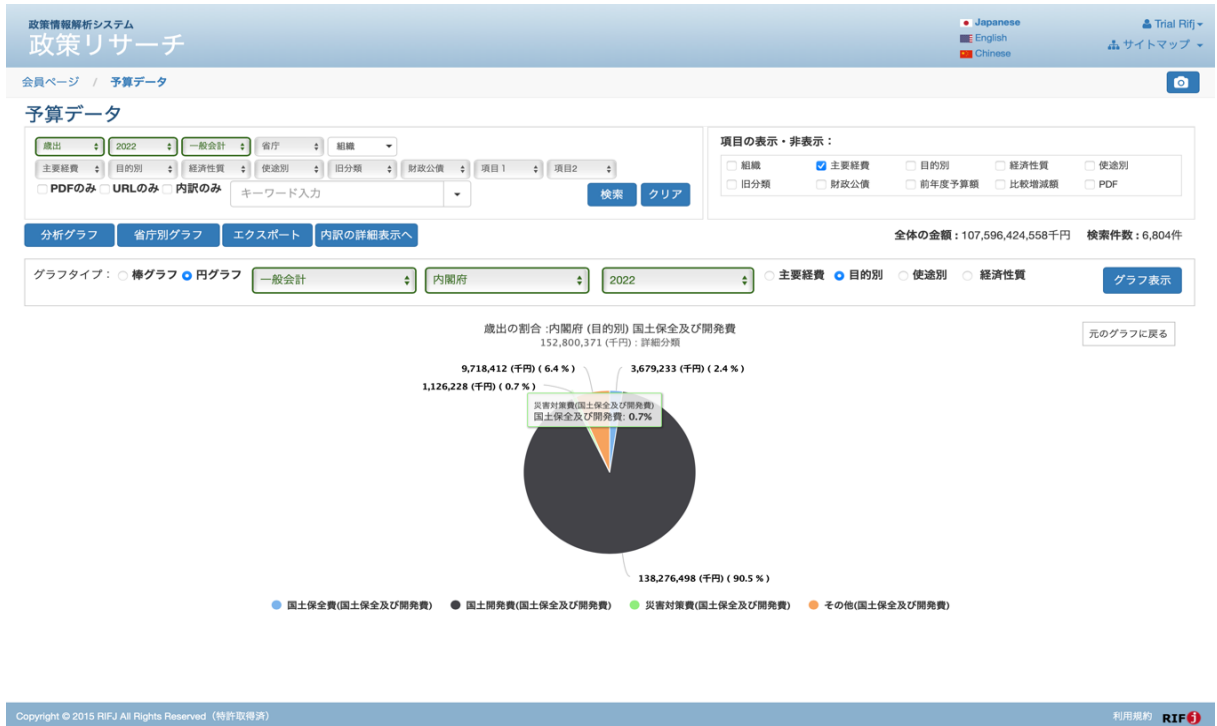


図 19: 詳細分類グラフ表示

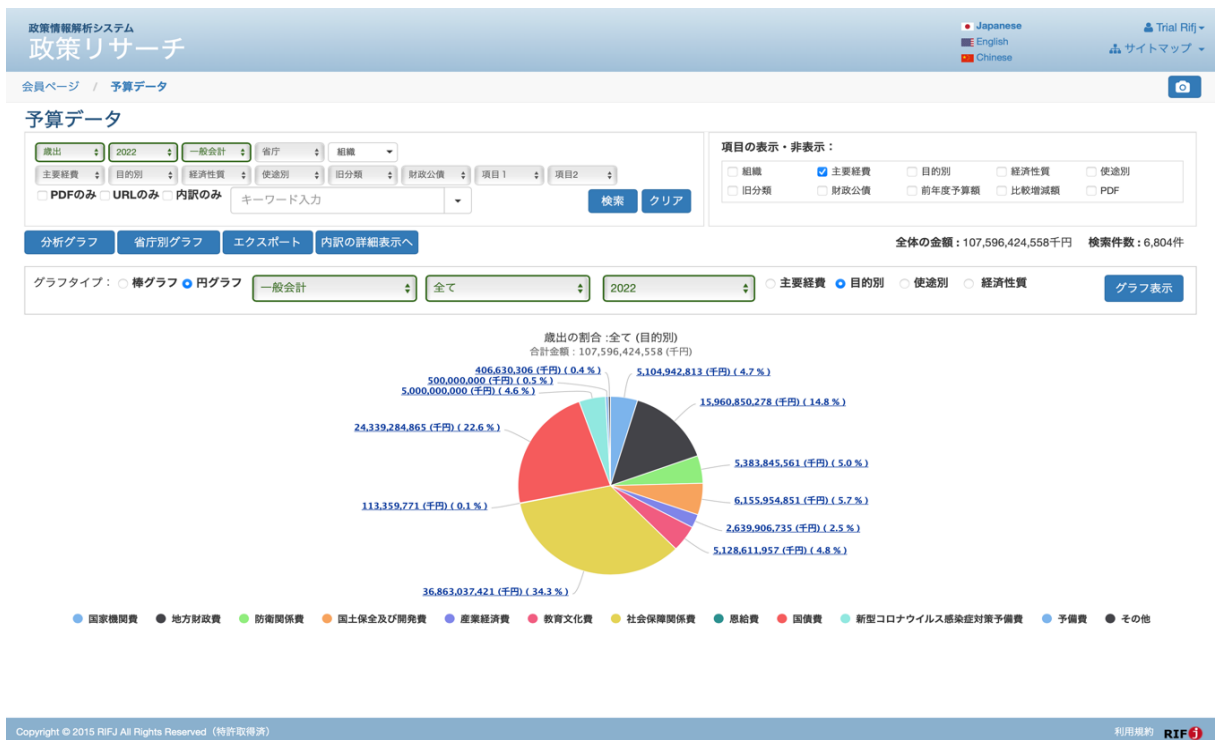


図 20: 項目別の割合

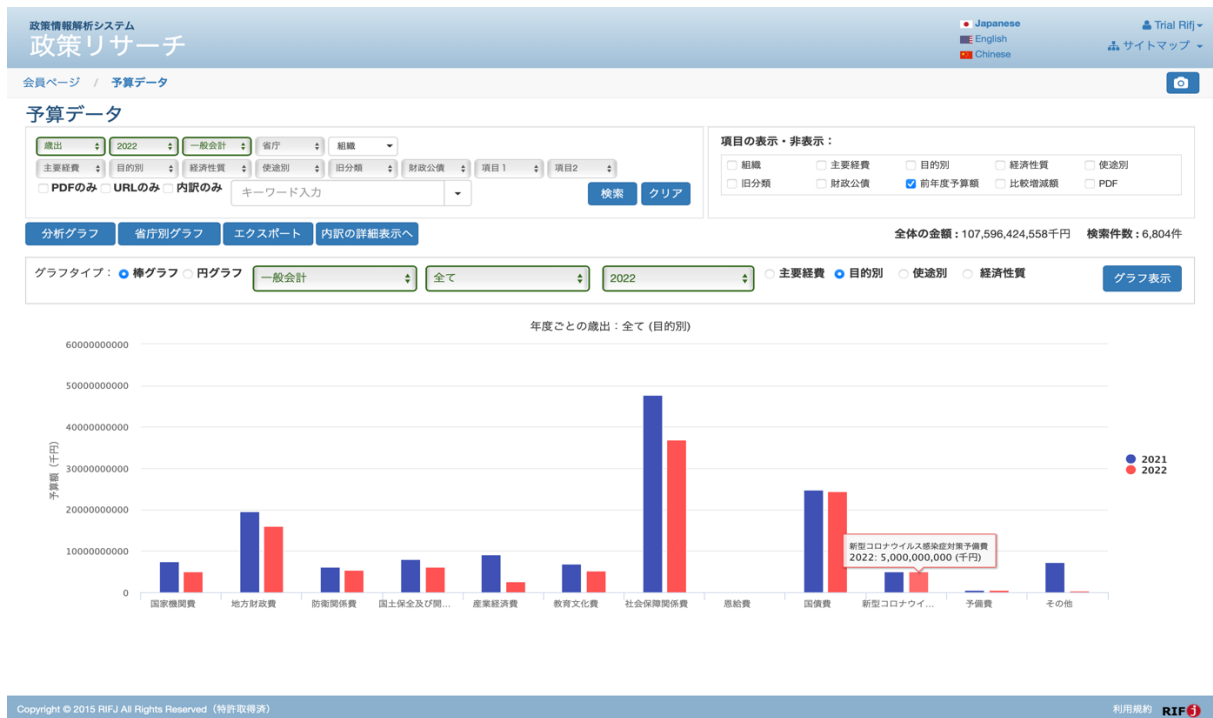


図 20 : 項目別の割合 (棒グラフ)

2.2.8. 補助金・施策データ

補助金・施策データ画面は、目的の補助金・施策データの検索及び検索結果のエクスポートを行う機能を示します。会員ページから「補助金・施策データ」メニューを選択すると、以下のような画面が表示されます。

The screenshot displays the '補助金・施策データ' search interface. On the left, there are search filters for '分類' (Category), '省庁' (Ministry), '地域' (Region), and '年度' (Year), along with a search bar and '検索' (Search) and 'クリア' (Clear) buttons. Below the filters, a table lists various subsidy programs and their respective ministries. On the right, a detailed view of a subsidy program is shown, including its title, description, and a table of application types, amounts, and rates.

申請類型	概要	補助上限額	補助率
通常枠	革新的な製品開発等に必要 な設備投資等を支援	750万円	原則1/2 ※2
回復型賃上げ・ 雇用拡大枠	業況が厳しい事業者が賃上げ等 に必要な設備投資等を支援	1,000万円 1,250万円	
デジタル枠	DXに資する製品開発等に必要 な設備投資等を支援	1,500万円	2/3
グリーン枠	温室効果ガス排出削減に資する 設備投資等を支援	1,000万円 2,000万円	
グローバル展開型	海外事業の拡大・強化に資する 設備投資等を支援	3,000万円	中小：1/2 小規模：2/3

図 21：補助金・施策データ検索画面

補助金・施策データ検索画面は左側と右側の2つの部分に分けています。

画面の左側の特徴は以下に示します。

1. 補助・施策データを絞り込む：画面の左上に補助金・施策データの各項目を絞り込むためのプルダウンがあります。会員はプルダウンから「分類」「省庁」「地域」「年度」を選択することが可能です。
2. 「未選択」：プルダウンで登録した語句を複数選択することが可能です。
3. 「キーワード入力」：自由に単語を入力することは可能です。検索するキーワードをプルダウンから選択することも可能です。
4. 「データ元」：プルダウンでデータ元を選択できます。データ元は、複数選択することも可能です。データ元名は、該当データの出典元を示します。データ元名が“0000 政策関連情報”となっているデータは、府省庁のWEBページにアップされているデータとなります。

5. 「検索」：本ボタンをクリックすると、指定した条件に一致する補助金・施策データの検索結果が表形式で表示されます。
6. 検索結果：検索結果に補助金・施策データの分類、件名、省庁が表示され、最上部に検索結果総額と検索件数が表示されます。
7. 「最新順」：本ボタンをクリックすると、データが登録された日付の最新順で並べ替えま
- す。
8. 「エクスポート」：本ボタンをクリックすると、検索結果を CSV もしくはエクセルファイルでとエクスポートすることが可能です。

デフォルトは、登録された最も古いデータ順に表示され、一覧の最初の行の補助金・施策データの詳細が右側に表示されます。

一覧から選択した補助金・施策レコードを選択すると、そのレコードに関する詳細は右側に表示されます。以下が表示される内容です。

1. タイトル（クリックすると該当するサイトへ移動します。リンクのあるものだけです）
2. 所管省庁・地域
3. 分類
4. 予算区分
5. 予算額
6. データ登録日
7. 事業開始
8. 事業終了
9. 概要
10. 備考
11. PDF 表示

「画面キャプチャー」：カメラボタンを押すと、マウスを使って指定した領域を、イメージ保存ボタンで保存することができます。画像ボタンを押すと、画面全体をイメージ保存できます。

「マッチ度判定」：データを選択しボタンをクリックすると、選択したデータのマッチ度分析を行い、マッチ度判定画面へ移動します。

「解析を実行」：データを選択しボタンをクリックすると、選択したデータの解析を行い、解析画面へ移動します。

「ブックマーク」：データを選択しボタンをクリックすると、選択したデータをお気に入り画面のブックマーク資料に登録します。

「PDF プレビュー」：データを選択しボタンをクリックすると、選択したデータの PDF プレビューが別ウィンドウに表示されます。ダウンロードも可能です。

2.2.9. トレンド解析

トレンド解析画面は、特定のワードのトレンド解析を行う機能を示します。会員ページから「トレンド解析」メニューを選択すると、以下のような画面が表示されます（トレンド解析画面は下記の図22(1)(2)の2つの画面キャプチャーが合体したものとなります）。



図 22-1：トレンド解析画面



図 22-2：トレンド解析画面

デフォルトは、左側に表示される「リアルタイム Hot ワード」一覧の一番目のワードに対する解析情報が右側に表示されます。

解析対象ワードを指定する方法は、2 つあります。

解析対象ワードを入力又は選択する：

画面の上部にあるテキストボックスにワードを入力、又は、プルダウンから選択して、「解析を実行」ボタンを押すと、右側に入力又はプルダウンから選択されたワードに対する解析情報が表示されます。解析辞書に含まれないワードや SNS で話題となっていないワードは直ぐに解析されないので、ご注意ください。解析辞書に含まれないワードで解析を実行した場合、AI が必要と判断すれば解析辞書に自動的に追加され、その後の解析では結果が反映されます。

解析対象ワードを選択する：

左側に表示される「解析情報」内のワード、「お気に入り語句」「リアルタイム Hot ワード」「政策資料内の Hot ワード」内のワードをクリックすると、右側にクリックされたワードに対する解析データが表示されます。画面右側の解析結果で示された「関連度の高いワード」についても、表示されたワードをクリックすると、画面右側の解析表示が更新され、クリックされたワードに対する解析情報が表示されます。クリックしたワードがそのタイミングにおいて SNS 上で話題性がない場合は、解析データが表示されない場合もあります。

解析画面の上部に以下のコンポーネントがあります。

1. テキストボックス：解析対象ワードを入力するためのテキストボックスです。1 つのワードを入力することができます。
2. 「解析を実行」：このボタンを押すと、テキストボックスに入力されたワードに対する解析情報が表示されます。
3. 「検索を実行」リンク：このリンクを押すと、検索画面へ移動します。
5. 「画面キャプチャー」：このボタンを押すと、マウスを使って指定した領域を、イメージ保存ボタンで保存することができます。
6. 「過去データ解析」：このボタンを押すと、過去データ解析画面へ移動します。過去データ解析画面では、システムから送られてくる解析情報メールに添付のログファイルを保存している端末のフォルダーを「参照」ボタンで選択し、フォルダー内から最大 20 個のログファイルを選択し、インポ

ートボタンを押すことで、最大 20 日間の過去データの解析を行うことができます。解析データは、選択した期間のトレンドグラフが下部に表示され、選択した中で最も新しい日付のログファイルの最初のシートのワード情報が右側に表示されます。日付はプルダウンで選択することができます。頻出ワードは2つまでプルダウンで選択でき、チェックボタンで右側に表示する解析情報を切替えます。

解析画面の左側に以下の 5 つの枠が表示されます。

1. 「新着ニュース」：解析対象ワードが含まれる各種媒体の記事データを表示します。記事見出しをクリックすると、該当する媒体の記事サイトへ移動します。
2. 「新着データ」：新着データとして本日の更新データを一覧表示します。「新着データ」見出しのリンクをクリックすると、本日の更新データ画面へ移動します。新着データ内のデータをクリックすると、選択されたデータの「解析情報」が新着データの下部に表示されます。
3. 「解析情報」：選択したデータの解析サマリーが表示されます。データの解析は、毎日 10:00、16:00、19:00 に新たにアップロードしたデータ分を自動解析しており、解析結果が反映されている場合は、新着データの最上部のデータの解析情報がデフォルトで表示されます。解析結果が反映されていない場合には、解析情報は表示されませんのでご注意ください。「解析情報」は、解析サマリーの上部に選択されたデータ名が表示され、データ名をクリックすると別ウインドウで選択したデータの PDF が表示されます。サマリーは、データの解析結果をもとに、データを構成する主要キーワードと主要キーワード以外で頻出度の高いワード 5 件、主要キーワードの解析情報、新着ニュースから検索した主要キーワードに関連性の高い記事を最大 5 件表示します。主要キーワードの解析情報と新着ニュースはリアルタイムで変動していますので、解析を行ったタイミングに応じて表示内容は変化します。主要キーワード及び頻出度の高いワードは、クリックすると右側に該当するワードの解析情報が表示されます。
4. 「お気に入り語句」：お気に入り登録に登録したワードが表示されます。ワードをクリックすると、右側に該当するワードの解析情報が表示されます。
5. 「リアルタイム Hot ワード」及び「政策資料内の Hot ワード」は、リアルタイム Hot ワードは SNS における直近 1 時間のランキング、政策資料内の Hot ワードはアップデートされたデータのその日のランキングを各 10 件ずつ表示します。トレンド解析画面の解析情報は、デフォルトで「本日の Hot ワード」の第 1 位を表示しています。カレンダーから日付を選択すると、選択された日付の Hot ワードが表示されます。Hot ワードデータが存在しない場合もあるので、ご注意ください。

解析画面の右側に以下の9つの枠が表示されます。解析情報は1時間毎にリアルタイムで変動していきますので、解析を行ったタイミングで内容は変化します。

1. 「ツイート数対時間のグラフ」：時間単位で一日のツイート数、そしてツイート数のポジツイートとネガツイートが折れ線グラフで表示します。グラフにマウスポインタを乗せると、選択したデータの数字が表示されます。比較ワードを入力して「比較グラフ」ボタンをクリックすると、比較データのトレンドグラフがポップアップで表示されます。「データ取得」ボタンでデータをCSVもしくはエクセルファイルで取得することができます。
2. 「ツイート数対男女割合のグラフ」：ツイート数の男性・女性の割合を棒グラフで表示します。
3. 「世代別男女比グラフ」：世代ごとの男性・女性の割合を棒グラフで表示します。グラフにマウスポインタを乗せると、選択したデータの数字と割合が表示します。「世代比」ボタンをクリックすると、円グラフで比較したグラフがポップアップで表示されます。「不明非表示」ボタンのクリックで、不明者を除いたグラフが表示されます。
4. 「関連度の高いワード」：ツイート内における頻度の高い政策ワードを最大20件表示します。ワードをクリックするとそのワードに対する解析データが表示します。「可視化」ボタンをクリックすると、テキストマイニングされたイメージがポップアップで表示されます。解析データが存在しない場合もあるので、ご注意ください。
5. 「関連記事」：ツイートワードに関連する記事を最大20件表示します。記事見出しをクリックすると、別ウインドウで該当する媒体の記事サイトへ移動します。記事はリアルタイムで変動していきますので、解析を行ったタイミングに応じて内容は変化します。
6. 「関連資料」：最新の関連する資料を最大20件表示します。資料のリンクをクリックすると、別ウインドウで該当するPDFファイルが表示されます。
7. 「最もフォロワーが高いユーザ」：最もフォロワーが高い3ユーザの情報を表示します
8. 「最もRTされたツイートのTop3」：最もRTされたツイートのTop3ツイートの情報を表示します。
9. 「関連ツイート」：解析対象ワードに関連するツイートが表示します。

2.2.10. マッチ度判定

マッチ度判定画面は、会員が登録したマッチワードの属性に応じて、マッチ度の判定を表示する機能を示します。

マッチワード登録画面：

各画面上で表示する「アカウント」メニューから「マッチワード登録」を選択すると、「マッチワード登録」画面へ移動します。「マッチ度判定」画面からも登録画面へ移動することができます。

図 23：マッチワード登録画面

本画面ではマッチ度判定のマッチワード及びランキングを登録します。会員はA、B、Cの内から一つのグループもしくはランキングボタンを選択します。

マッチワードの登録方法は、「簡易登録」と「カスタマイズ登録」の2通りあります。デフォルトは、簡易登録にチェックが入っています。切替えはチェックボタンで行います。

「簡易登録」：グループ毎に「タイトルを選択」行のプルダウンで、分野を選ぶことができます。分野を選択して登録ボタンをクリックすると、指定した分野に登録された6つのタイプとそれぞれのサブタイプが自動的に表示されます。それぞれのタイプのサブタイプは、選択後もプルダウンで非選択や変更することができます。

「カスタマイズ登録」：カスタマイズ登録を選択したら、最初に「タイトルを登録」行で任意のタイトル名を入力します。タイトル入力後、プルダウンで6つのタイプが選択できるようになっていますので、タイプを選択し、それぞれのタイプに対するサブタイプをプルダウンから選択します。タイプ

は最低1つを登録してください。登録数の最大数は6つとなります。登録後も変更や削除は可能です。

2つの登録方法は共に、選択したサブタイプに対して管理者側で適時登録しているキーワードが会員の登録した属性のマッチワードとして自動登録され、マッチ度判定の基準となります。

サブタイプを選択していない場合は、マッチワードは登録されません。

タイプの登録とは別に、3件までフリーワードを登録することもできます。

ランキングの登録方法は、簡易登録のみです。「タイトルを選択」行のプルダウンで、ランキング分野を選択し、登録ボタンをクリックします。

登録が終了したら、画面右上の「マッチ度判定」ボタンをクリックします。自動的にデータの分析が行われ、マッチ度判定画面に移動します。

マッチ度判定画面：

ダッシュボード上の「マッチ度判定」メニューをクリックすると、「マッチ度判定」画面へ移動します。

The screenshot displays the 'Policy Information Analysis System' interface. At the top, there are navigation options for Japanese, English, and Chinese, and a 'Trial RIFJ' button. The main content area is titled '成長戦略施策関連分野分析' (Growth Strategy Policy Related Field Analysis) and shows a match degree of 3.31%. Below this, there are sections for 'Selected Sub-type' (官部・内閣), 'Related Data' (240604知的財産戦略本部会合・首相官邸), and 'New Data' (20240604知的財産戦略本部会合・首相官邸). A large preview of a document titled '知的財産推進計画2024(案)' is shown at the bottom, with the subtitle '～イノベーションを創出・促進する 知財エコシステムの再構築と「新たなクールジャパン戦略」の推進に向けて～'.

図 24：マッチ度判定画面

マッチ度判定画面は以下の部分に分かれています。

「グループ表示」：画面の左側上部にあるグループ選択プルダウンから、A、B、Cのいずれかのグループを選択します。グループを選択すると、選択されたグループの概要がグループ選択プルダウンの下部に表示されます。マッチ度判定は、選択したグループが対象となります。初回ログイン時のデフォルトはAグループとなっていますが、2回目以降はマッチ度画面をログアウトする前に設定していたグループがデフォルトとなります。

マッチ度分析は、新着データ欄の最上部にあるデータがデフォルトの分析となります。他の画面からマッチ度判定ボタンで移動してきた時は、他の画面で選択したデータが分析対象データとなります。

分析結果：画面右側に対象データを分析したグラフ2つと対象データのPDFが表示されます。

グラフ：グラフはデータを構成する「注目のキーワード」を最大20件、テキストマイニングと頻出ランキングで表示します。デフォルトはテキストマイニングとなっており、「切替」ボタンで頻出ランキングが表示されます。「全表示」ボタンをクリックするとテキストマイニングが拡大表示されます。また、選択をしている属性とのマッチ度を、「円グラフ（ドーナツグラフ）」と「レーダーグラフ」で表示されます。デフォルトはドーナツグラフで表示されており、「切替」ボタンでレーダーグラフに変わります。

「関連性あるデータ」：画面左側に、対象データを解析した結果、関連性が高いと判断されたデータが最新のものから最大10件一覧で表示されます。一覧表示された「関連性のあるデータ」は、それぞれのデータをクリックすると右側に分析したグラフとPDFが表示されます。

「新着データ」：関連性のあるデータの下に、本システムにアップロードされた最新の500件のデータが表示されます。新着データ内の個別のデータを選択しクリックすると、選択したデータのマッチ度分析が行われます。関連性あるデータも分析を行った結果を表示します。

「ランキング表示」：画面上部の「ランキング表示」ボタンをクリックすると、「グループ表示」の下に、本システムにアップデートされた最新の最新の新着データ500件に対するマッチ度ランキングを実行し、上位20位までを表示します（表示まで時間がかかることがあります）。ランキング表示は、表示時間を早めるため組成されるマッチワード数を1/10くらいまで減らしており、表示される合致度の比率（%）は低めに表示されます。

画面の右側にランキング表示の1番目のデータの分析結果がグラフ表示します。データ選択しクリックすると、選択したデータのマッチ度分析が行われます。関連性あるデータも分析を行った結果を表示します。

画面の右上部に以下の 8 つのボタンがあります。

(1) 「画面キャプチャー」：カメラボタンを押すと、マウスを使って指定した領域を、イメージ保存ボタンで保存することができます。画像ボタンを押すと、画面全体をイメージ保存できます。

(2) 「総合分析」：データを選択しボタンをクリックすると、トレンド解析・マッチ度判定・レコメンドの全てを実行した総合分析画面が表示されます。

(3) 「解析を実行」：データを選択しボタンをクリックすると、選択したデータの解析を行い、トレンド解析画面へ移動します。

(4) 「マッチワード登録」：ボタンをクリックすると、マッチワード登録画面へ移動します。

(5) 「ブックマーク」：データを選択しボタンをクリックすると、選択したデータをお気に入り画面のブックマーク資料に登録します。

(6) 「AI 要約」：データを選択しボタンをクリックすると、要約画面がポップアップし、選択したデータの要約を行います。メッセージ送信枠に質問を入力し送信すると、データの内容を解析し質問に答えます。要約した内容はダウンロードすることが可能です

(7) 「PDF プレビュー」：本ボタンをクリックすると、選択したドキュメントの PDF を別ウィンドウで表示します。ダウンロードも可能です。

マッチワード登録の属性タイプは「政策分野」「省庁」「施策」「業種」「分野」「政府方針等」の6つに分かれ、サブタイプはそれぞれのタイプの下に表示されている一覧の通りとなります。それぞれのサブタイプの一つ一つに関連するワードが30~40程度紐づいています。

政策分野	省庁	施策	業種	分野	政府方針等
官部・内閣	首相官邸	成長政策重点分野	農林漁業	IT	骨太方針
外交・安保	内閣官房	イノベーション・ものづくり	鉱業	投資	第4次産業革命
財務・金融	内閣府	IT・AI・情報通信	建設	文化・芸術	人づくり革命
情報・通信	警察庁	健康医療・ライフサイエンス	製造	スポーツ	生産性革命
文教・科学	金融庁	環境・エネルギー	エネルギー	経営・価値創造	働き方改革
農林・水産	復興庁	次世代インフラ・地方創生	情報通信	人的交流	宇宙・海洋基本計画
経産・商工	総務省	観光・スポーツ	運輸業	旅行・観光	規制改革
国交・観光	法務省	農林漁業	商業(卸・小売)	看護・介護	外国人労働者
厚労・医療	外務省	教育・人材育成	金融保険	保育	未来投資戦略
地方・自治	財務省	雇用・働き方	不動産	教育	健康・医療戦略
環境・原発	文部科学省	文化・芸術	研究開発	エンターテインメント	文化芸術推進
災害・復興	文化庁	サイバーセキュリティ	宿泊飲食	国の施策	教育改革
全ての分野	厚生労働省	男女共同参画	サービス	地方創生	国土強靱化
	農林水産省	経済・財政	教育関連	環境・エコ	クールジャパン
	林野庁	科学技術振興	医療福祉介護	海外進出	エネルギー基本計画
	水産庁	子育て支援	自動車・部品	補助金・助成金	温暖化・環境保全
	経済産業省	災害対策・復興支援	出版・印刷	地域開発	サイバー対策
	資源エネルギー庁	外国人労働	商社	エネルギー	まち・ひと・しごと創生
	特許庁	中小企業対策	繊維・衣料	金融	経済財政運営
	中小企業庁	施策全般	流通	健康・医療	統合イノベーション
	国土交通省		化学	雇用・労働	産業競争力強化
	観光庁		官公庁・自治体	インフラ	高齢化・少子化対策
	気象庁		その他(該当がない場合)	人材育成	観光立国
	海上保安庁			科学技術	公共サービス
	環境省			安心・安全	政府基本方針
	原子力庁			税制	
	防衛省				
	全省庁				

マッチワード登録の簡易登録の分野は、以下の11に分かれ、それぞれに6つのタイプのサブタイプが定義つけられています。分野については将来追加される可能性もあります。

分野名	政策分野	省庁	施策	業種	分野	政府方針等
農林水産関連分野分析	農林・水産	農林水産省	農林漁業	農林漁業	農林水産	食糧・農業・農村基本計画
観光関連分野分析	国交・観光	観光庁	観光・スポーツ	サービス	旅行・観光	観光立国
情報通信・IT関連分野分析	情報・通信	総務省	IT・AI・情報通信	情報通信	IT	第4次産業革命
文教・科学技術関連分野分析	文教・科学	文化庁	IT・AI・情報通信	教育関連	教育	教育改革
医療・福祉関連分野分析	厚労・医療	厚生労働省	健康医療・ライフサイエンス	医療福祉介護	看護・介護	健康・医療戦略
インフラ・国土強靱化関連分野分析	国交・観光	国土交通省	次世代インフラ・地方創生	運輸業	地域開発	国土強靱化
成長戦略施策関連分野分析	官部・内閣	全省庁	成長政策重点分野	官公庁・自治体	国の施策	骨太方針
文化・芸術関連分野分析	文教・科学	文化庁	文化・芸術	その他	文化・芸術	文化芸術推進
環境・エコ関連分野分析	環境・原発	環境省	環境・エネルギー	その他	環境・エコ	温暖化・環境保全
エネルギー関連分野分析	環境・原発	資源エネルギー庁	環境・エネルギー	エネルギー	エネルギー	エネルギー基本計画
補助金・助成金関連分野分析	全ての分野	全省庁	施策全般	その他	補助金・助成金	政府基本方針

2.2.11. レコメンド

レコメンド画面は、会員が登録した業種や業界に対してお薦めする会議資料や公募情報、施策・補助金、会議、ビジネスモデルを表示する機能を示します。

図 25：レコメンド業種登録画面

業種	業種	事業名	Details
エネルギー	エネルギー	全体	
エネルギー	エネルギー設備・サービス	石油・ガス掘削	掘削請負会社、または掘削装置を所有しており油田掘削サービスを請け負う業者。
エネルギー	エネルギー設備・サービス	石油・ガス装置・サービス	掘削装置・設備を含む装置製造会社、および、石油・ガス油田の掘削、油層評価、仕上げを行う会社に用品やサービスを提供する会社。
エネルギー	石油・ガス・消耗燃料	総合石油・ガス	石油・ガスの探査・開発を行い、精製・販売・輸送・化学製品製造のいずれか少なくとも一分野において顕著な活動が見られる総合石油会社。
エネルギー	石油・ガス・消耗燃料	石油・ガス探査・開発	他のグループに分類されていない石油・ガスの探査・開発を行う会社。
エネルギー	石油・ガス・消耗燃料	石油・ガス精製・販売	石油・ガスおよび精製品の精製、販売を行う会社で、「総合石油・ガス」または「独立系発電事業者・エネルギー販売業者」に分類されていない会社。
エネルギー	石油・ガス・消耗燃料	石油・ガス貯蔵・輸送	石油・ガスおよび精製品の貯蔵および輸送を行う会社。各種中流（ミッドストリーム）天然ガス供給会社、石油および精製品のパイプライン、石炭スラッピーパイプライン、石油・ガス輸送会社を含む。
エネルギー	石油・ガス・消耗燃料	石炭・消耗燃料	石炭、関連製品、およびエネルギー生成に関連するその他消耗燃料の開発や採掘を主に行う会社。「工業用ガス」に分類される、主にガスを製造する会社及び鉄鋼生産用の冶金石灰の採掘会社は除く。
資源・素材	資源・素材	全体	
資源・素材	化学	基礎化学品	主に工業用化学薬品や基礎化学薬品を製造する会社。プラスチック、化学繊維、フィルム、商品別塗料・顔料、火薬類、石油化学製品等を含む。「総合化学」、「肥料・農業」、「工業用ガス」、「特殊化学品」に分類されている化学薬品会社は除く。
資源・素材	化学	総合化学	「工業用ガス」、「基礎化学品」、「特殊化学品」、「肥料・農業」に分類されていない各種化学製品製造会社。
資源・素材	化学	肥料・農業	肥料、殺虫剤、カリ、および他のグループに分類されていない農業関連化学製品の製造を行う会社。

図 26：レコメンド業種一覧画面

レコメンド登録画面：画面上部のプルダウンメニュー（図 25：レコメンド業種登録一覧画面（1））で、業種と事業名を選択し、検索ボタンをクリックします。業種を選択すると、隣のプルダウンメニューで自動的に該当する事業名が複数表示されます。事業名を選択し検索ボタンをクリックします。選択された事業名は、詳細ボタンで具体的な内容が示されます。業種一覧（図 25：レコメンド業種一覧画面（2））から、ワードを入力して事業名を確定することもできます。ワードとワードの間にスペースを入れ複数入力すると、AND 検索で絞り込むことができます。



図 27：レコメンド画面

レコメンド画面：

事業名を選択すると、自動的に選択した事業にお薦めの「レコメンドデータ」（会議資料等）や「注目の公募情報」や「注目の会議」が最大 20 件表示されます。さらに、レコメンド解析で選択しているデータに対して、「注目の施策・補助金」が最大 20 件、「ビジネスモデル」が最大 10 件表示されます。レコメンド解析のデフォルトデータは、レコメンドデータの一番上のデータになります。レコメンドデータや注目の公募情報でデータを選択してクリックすると、選択したデータに対してレコメンド解析を行い、業種別レコメンド率や注目の施策・補助金、注目ビジネスモデルが選択したデータに対応したものとなります。

画面右側の「業種別レコメンド率」は、選択しているデータの業種毎のレコメンド率と選択している事業名のレコメンド率を%表示で可視化しています。表示されている 20 の業種については、業種名をクリックすると登録されている事業名がポップアップで表示されます。

注目のビジネスモデルは、「登録データ」ボタンをクリックすると、登録されているビジネスモデルの一覧を見ることができ、検索や分析も可能となっています。

画面の右上部に以下の 8 つのボタンがあります。データを選択して実行します。

(1) 「画面キャプチャー」：カメラボタンを押すと、マウスを使って指定した領域を、イメージ保存ボタンで保存することができます。画像ボタンを押すと、画面全体をイメージ保存できます。

(2) 「総合分析」：データを選択してボタンをクリックすると、トレンド解析・マッチ度判定・レコメンドの全てを実行した総合分析画面が表示されます。

(3) 「マッチ度判定」：データを選択してボタンをクリックすると、選択したデータの分析を行い、マッチ度判定画面へ移動します。

(4) 「解析を実行」：データを選択してボタンをクリックすると、請託したデータの解析を行い、トレンド解析画面へ移動します。

(5) 「ブックマーク」：データを選択しボタンをクリックすると、選択したデータをお気に入り画面のブックマーク資料に登録します。

(6) 「AI 要約」：データを選択しボタンをクリックすると、要約画面がポップアップし、選択したデータの要約を行います。メッセージ送信枠に質問を入力し送信すると、データの内容を解析し質問に答えます。要約した内容はダウンロードすることが可能です

(7) 「PDF プレビュー」：データを選択しボタンをクリックすると、選択したデータの PDF を別ウィンドウで表示します。ダウンロードも可能です。

2.2.12. 統計データ

統計データ画面は、政府や海外国際機関の API に対応した統計データをリアルタイムで取得し表示します。右上の「海外統計データ」ボタンで海外統計データ画面に切り替わります。「人口ピラミッド」「地域レーダー」「G20 国主要指標」「世界人口見通し」ボタンは、関連サイトの該当ページに直接移動します。

図 28：統計データ取得画面

国内統計データ取得画面：

画面上部のプルダウンメニューで、①カテゴリーと②統計分野、③統計データを順次選択します。左上から①→②→③の順になります。3つのカテゴリーの選択が終わると、データ出典元、国、周期は基本的には自動的に選択されます。「データ読込」をクリックすると、該当する統計データが、左側に一覧、右側にグラフで表示されます。左側の一覧データは、最下部に総計の数値も表示されます。

カテゴリーのプルダウンメニュー内にある API データは、政府統計 eStat 内のデータベースへ直接移動できます。基礎データは、登録されている統計データの出典サイト内のデータに移動できます。

データが読込めない時は、年度や周期を変えて「データ読込」ボタンをクリックしてみてください。年度を変更してデータを見たいときは、希望する年度をプルダウンで選択し、「年指定」ボタンをクリックしてください。

どのような操作をしてもデータの数値等が表示されない場合は、右側の青色になっているデータ名やデータソース名をクリックし、元データのサイトで直接データを確認ください。

読込んだデータは、都道府県一覧表示の部分で任意の都道府県を選択すると、右画面のグラフが選択した都道府県のグラフに変化します。都道府県のデータは「マップ」ボタンで地図に表示することもできます。地図上の地名は、「地名表示」ボタンで非表示にすることもできます。「イメージ」ボタンをクリックすると、表示されている地図データがイメージ保存されます。③統計データ項目に【～市町村】とあるデータは、市町村のデータまで閲覧することができます。「複数年のデータを表示」ボタンをクリックすると、5年分のデータを一括して表示することができます。統計データがない場合は表示されませんのでご了承ください。また、「エクスポート」ボタンでCSVもしくはエクセルファイルでエクスポートができます。

統計データ一覧ボタンで、データの一覧表からキーワードを入力して必要なデータを選ぶことができます。スペースを挟むことで複数語を入力して検索することも可能です。

統計分野	カテゴリー	統計データ	データ出典元	年度 (開始)	年度 (終了)
01人口・世帯	①人口データ	01総人口(総数)【～市町村】	国勢調査・人口推計	1975	2022
01人口・世帯	①人口データ	01総人口(総数)【～市町村】	World Population Prospects (世界推計人口)	1950	2022
01人口・世帯	①人口データ	01総人口(総数)【～市町村】	国勢調査・人口推計	1975	2022
01人口・世帯	①人口データ	01総人口(総数)【～市町村】	国勢調査・人口推計	1975	2022
01人口・世帯	①人口データ	01総人口(総数)【～市町村】	国勢調査(総務省)	1980	2022
01人口・世帯	①人口データ	02総人口(男)【～市町村】	国勢調査・人口推計	1975	2022
01人口・世帯	①人口データ	02総人口(男)【～市町村】	World Population Prospects (世界推計人口)	1950	2022
01人口・世帯	①人口データ	02総人口(男)【～市町村】	国勢調査・人口推計	1975	2022
01人口・世帯	①人口データ	02総人口(男)【～市町村】	国勢調査・人口推計	1975	2022
01人口・世帯	①人口データ	02総人口(男)【～市町村】	国勢調査(総務省)	1980	2020
01人口・世帯	①人口データ	03総人口(女)【～市町村】	国勢調査・人口推計	1975	2022
01人口・世帯	①人口データ	03総人口(女)【～市町村】	World Population Prospects (世界推計人口)	1950	2022
01人口・世帯	①人口データ	03総人口(女)【～市町村】	国勢調査・人口推計	1975	2022
01人口・世帯	①人口データ	03総人口(女)【～市町村】	国勢調査・人口推計	1975	2022
01人口・世帯	①人口データ	03総人口(女)【～市町村】	国勢調査(総務省)	1980	2022
01人口・世帯	①人口データ	04住民基本台帳人口(総数)【～市町村】	社会・人口統計体系(総務省)	2013	2022
01人口・世帯	①人口データ	04住民基本台帳人口(総数)【～市町村】	社会・人口統計体系(総務省)	2013	2022
01人口・世帯	①人口データ	04住民基本台帳人口(総数)【～市町村】	社会・人口統計体系(総務省)	2013	2022
01人口・世帯	①人口データ	05住民基本台帳人口(日本人)【～市町村】	社会・人口統計体系(総務省)	1975	2022

図 29：統計データ一覧画面



図 30 : 統計データ表示画面

統計データを選択すると、画面右側にある「地域」「データ」のチェックボタンで選択している統計データ内の都道府県別の比較や、他のデータと比較して下部にグラフ表示することができます。地域もしくはデータをチェックし、プルダウンで希望の地域やデータを選択してください。下の画面が比較データのグラフに変化します。

予測値を入力し「将来推計」ボタンをクリックすることで、選択している統計データに対しての将来推計値を簡単に算出することができます。予測値は乗数となりますので、適切な数値を入力します。

画面右下部のグラフは、選択している統計データの総計の全ての年度の推移がデフォルトで表示されます。最新年度のみを見たい場合は、「最新年度」をクリックします。同様に「前年同月比」「毎月データ」も統計データが用意している場合は見ることができます。統計データがない場合は表示されませんのでご了承ください。「地域」ボタンは、右の都道府県一覧で都道府県を選択し、データ内に市町村データがある場合に表示されます。「地域」ボタンが濃い青色の時に、ボタンをクリックすると該当する都道府県内の市町村グラフが表示されます。

図 31 : 海外統計データ表示画面

海外統計データ取得画面 :

海外統計データは IEA、IMF、ITU、OECD、国連、世界銀行などの国際機関の統計データに対応しています。

画面上部のプルダウンメニューで、①カテゴリと②グラフタイトル、③系列名を順次、左上から①→②→③の順に選択します。3つのカテゴリの選択が終わると、データ出典元、周期（デフォルトは3年です）、単位、年度が自動的に選択されます。「データ読込」をクリックすることで、世界銀行（WB）については該当する統計データが、それ以外の機関については出典元のサイトに誘導するための画面が表示されます。

プルダウンメニューは English を選択すると、英文表記のカテゴリで統計データを検索できます。日本語表記のカテゴリは、日本の統計分野と同じような分類で編集しており、日本語でデータを検索できるようになっています。日本語は一部が自動翻訳対応となっており、表記がおかしなものもありますのでご了承ください。Chinese で中国語でもタイトル検索を可能にしました。

World Bank（世界銀行）を選択した場合は、画面上に世界銀行のサイトと同様の統計データ画面が表示されます。必要に応じて周期を変更してデータを検索してみてください。周期が長くなるとグラ

フ等の表示に時間がかかります。タイトル名をクリックすることで、世界銀行の英文サイトの画面に移動して操作することもできます。

日本語のカテゴリ分類では、世界銀行も含めて全ての機関のデータが振り分けられています。世界銀行のデータが選択された場合は、世界銀行のサイトと同様の統計データ画面が表示されますが、それ以外のデータは出典元のサイトへ誘導するための画面が表示されます。データタイトル名やタイトル名の部分をクリックすることで、出典元の該当する統計データページが表示されます。英文ですが直接統計のデータセットページが表示されますので、直感的に操作できます。必要に応じてデータをダウンロードするなどしてお使いください。



図 32 : 海外統計データ取得画面 (World Bank)



図 32 : 海外統計データ取得画面 (World Bank 以外)

海外データ一覧ボタンで、データの一覧表からキーワードを入力して必要なデータを選ぶことができます。スペースを挟むことで複数語を入力して検索することも可能です。

カテゴリー	グラフタイトル	系列名	データ出典元	年度 (開始)	年度 (終了)
人口	世界人口見直し	総人口 (千人)	UNDate (UNPD2019)	1950	2022
人口	世界人口見直し	女性人口 (千人)	UNDate (UNPD2019)	1950	2022
人口	世界人口見直し	男性人口 (千人)	UNDate (UNPD2019)	1950	2022
人口	世界人口見直し	00～04歳の人口、女性 (千人)	UNDate (UNPD2019)	1950	2022
人口	世界人口見直し	00～04歳の人口、男性 (千人)	UNDate (UNPD2019)	1950	2022
人口	世界人口見直し	00～04歳の人口 (千人)	UNDate (UNPD2019)	1950	2022
人口	世界人口見直し	05～09歳の人口、男性 (千人)	UNDate (UNPD2019)	1950	2022
人口	世界人口見直し	05～09歳の人口 (千人)	UNDate (UNPD2019)	1950	2022
人口	世界人口見直し	05～09歳の人口、女性 (千人)	UNDate (UNPD2019)	1950	2022
人口	世界人口見直し	10～14歳の人口、女性 (千人)	UNDate (UNPD2019)	1950	2022
人口	世界人口見直し	10～14歳の人口、男性 (千人)	UNDate (UNPD2019)	1950	2022
人口	世界人口見直し	10～14歳の男女合わせた人口 (千人)	UNDate	1950	2022

図 33 : 海外統計データ一覧画面

「カメラアイコンの画面キャプチャー」：このボタンをクリックすると、マウスを使って指定した領域を、イメージ保存ボタンで保存することができます。

「イメージアイコンの画面キャプチャー」：このボタンをクリックすると、画面全体を画像ファイルで保存します。

「ブックマーク」：プルダウンメニューの①～③までを選択すると、ブックマークが可能になります。ブックマークボタンをクリックすると、ブックマーク画面がポップアップし、ブックマークの保存ができます。ブックマーク名は、編集が可能となっています。

「日本の統計データ」と「海外統計データ」の移動：右上の「統計データ」もしくは「海外統計データ」ボタンのクリックで切り替わります。

2.3. プロフィール・メール配信情報

画面の右上の「アカウント」をクリックすると「プロフィール」「パスワードの変更」「お気に入り登録」「マッチワード登録」「レコメンド登録」「問合せ・解約手続き」が行えます。

以下で「プロフィール」の編集とメールアラートの登録方法を説明します。

政策情報解析システム
政策リサーチ

Japanese English Chinese
みらい 一郎... サイトマップ

会員ページ / プロフィールを編集

プロフィールを編集

基本情報 メール配信 申込プラン

基本情報

会社名	一般社団法人日本みらい研	郵便番号	1020093
メールアドレス	test@rifj.jp	国	日本
利用者	姓 名 みらい 一郎	都道府県	東京都
お電話番号	電話番号 (会社) 0352156071 携帯 携帯	市町村	千代田区平河町
	自宅 自宅	番地	2-16-6
		ビル名	jeVビル7F
登録日	2022-03-24	コメント	コメント

メール配信情報

以下のメール配信1〜5に各々キーワード (20字以内) を設定することによって、当日アップロードされたデータの中からキーワードと一致するデータがあれば、メールにて通知致します。
プルダウンから特定の種を選択して、複数のキーワードを設定することも可能です。

メール配信 1	本日のポイント	OR	政策レポート	選択	単語	選択	単語	選択	単語
メール配信 2	単語	選択	単語	選択	単語	選択	単語	選択	単語
メール配信 3	単語	選択	単語	選択	単語	選択	単語	選択	単語
メール配信 4	単語	選択	単語	選択	単語	選択	単語	選択	単語
メール配信 5	単語	選択	単語	選択	単語	選択	単語	選択	単語

申込プラン情報

項番	プラン名	開始日	終了日	支払金額	利用状況
1	Navi Plus1 (Fプラン1)	2022-03-24	2023-03-24	30000	利用中

図 34 : プロフィール編集画面

「プロフィール」編集画面では、会員が必要な個人情報を設定できます。

※「基本情報」枠の会社名及びメールアドレスと「申込プラン情報」枠のプラン情報を変更するには、担当のセールスチャンネルにご連絡ください。

「メール配信情報」では、メールアラートの設定・変更を行います。

メール配信は5件（利用プランによって異なります）のメールを登録できます。メール配信情報のデフォルトは、メール配信1に『本日のポイント』と『政策レポート』がOR検索条件で登録されています。メール配信2-5についてはワード登録がなされていません。メール配信にワードを登録した場合、自動的に『本日のポイント』と『政策レポート』はその配信メールに追加されますので、配信メール1にデフォルトで登録された『本日のポイント』と『政策レポート』は削除して他のワードを登録することをお勧めします。ワードの登録を行うと、設定したワードを含むデータがアップロードされた場合に、会員のアカウントメールアドレスに通知メールが翌朝配信されます。1つのメール通知に対して最大5つのキーワードを指定でき、2つ以上のキーワードを設定する場合は、ANDまたはOR条件の指定が必須となります。登録可能な配信メール数のうちワード登録をした配信メールについては、毎朝7:30過ぎに前日にアップロードされたデータの中から登録したワードに合致したデータの情報を配信します。

変更内容を反映させるには「保存」ボタンをクリックします。取り消す場合は、「キャンセル」ボタンをクリックします。

2.4. 問合せ・解約手続き

画面の右上の「アカウント」をクリックし、「問合せ・解約手続き」を選択すると、下図のような画面が表示されます。

The screenshot shows the 'お問い合わせ・解約手続き' (Inquiry/Cancelation) page. At the top, there is a header with '政策情報解析システム 政策リサーチ' and navigation links for 'Japanese', 'English', and 'Chinese'. Below the header, the page title is '問合せ・解約手続き'. A message states: 'ご質問などがある場合は、下記より担当者にお問い合わせ下さい。' (If you have any questions, please contact the staff member from below). The main form area is divided into three sections: '宛先' (Recipient), '件名' (Subject), and '本文' (Body). The '宛先' field is set to '日本みらい研 Navi Data事務局 <navi@rif.jp >'. The '件名' dropdown menu is set to '問合せ'. The '本文' text area contains the following text: '会員番号: 223
会社名: 一般社団法人日本みらい研
会員名: TrialRif'. At the bottom of the form, there are two buttons: '送信' (Send) and 'キャンセル' (Cancel). The footer contains 'Copyright © 2015 RIFJ All Rights Reserved (特許取得済)' and '利用規約 RIFJ'.

図 35： 問合せ・解約手続き画面（問合せの場合）

The screenshot shows the 'お問い合わせ・解約手続き' (Inquiry/Cancelation) page. At the top, there is a header with '政策情報解析システム 政策リサーチ' and navigation links for 'Japanese', 'English', and 'Chinese'. Below the header, the page title is '問合せ・解約手続き'. A message states: 'ご質問などがある場合は、下記より担当者にお問い合わせ下さい。' (If you have any questions, please contact the staff member from below). The main form area is divided into three sections: '宛先' (Recipient), '件名' (Subject), and '本文' (Body). The '宛先' field is set to '日本みらい研 Navi Data事務局 <navi@rif.jp >'. The '件名' dropdown menu is set to '解約手続き'. The '本文' text area contains the following text: '解約をしますので、手続きをお願いします。
会員番号: 223
会社名: 一般社団法人日本みらい研
会員名: TrialRif'. At the bottom of the form, there are two buttons: '送信' (Send) and 'キャンセル' (Cancel). The footer contains 'Copyright © 2015 RIFJ All Rights Reserved (特許取得済)' and '利用規約 RIFJ'.

図 35： 問合せ・解約手続き画面（解約手続きの場合）

件名をプルダウンメニューから選択します。本文は、全角1024字までフリーテキストが入力可能です。解約の場合は、解約手続きを選びそのまま送信することもできます。

お困りごとについては、ご遠慮なくご連絡ください。

2.5. サイトマップ

各画面のヘッダーにダッシュボードのメニューがプルダウンで表示されます。プルダウンからメニューを選ぶと該当する画面へ移動することが可能です。

The screenshot shows the 'Policy Search System' (政策情報解析システム) interface. The main content area displays a list of search results for '持続可能な物流の実現に向けた検討会' (Sustainable Logistics Realization Study Meeting). The dropdown menu is open, showing various navigation options. The current page is displaying '資料1 改善基準告示の見直しについて' (Review of Improvement Standards for Sustainable Logistics).

図 36 : サイトマップ

2.6. 新着情報・その他の機能

会員ページ（ダッシュボード画面）上部に、「新着情報」「開催会議一覧」「データ解析」「アクセス解析」ボタンを追加しました。

「新着情報」：中央省庁や主要な外郭団体、都道府県などのRSS対応のWEBサイト情報を取得し、提供しています。タブごとにグループ分けしまとめています。「省庁を選択」のプルダウンで、省庁等を選択して「表示」ボタンをクリックすると、選択した省庁等のみの情報が表示されます。「クリア」ボタンを押さない限り、次回以降のログイン時も選択した条件を記憶し選択状態で表示します。期間は、本日、前日、1週間、1ヶ月から選ぶことができ、デフォルトは1ヶ月になっています。検索枠にワードを入力して検索することも可能です。右画面の「続きを読む」をクリックすると、詳細の情報が別ウィンドウで表示されます。

「開催会議一覧」：主要省庁の会議等の開催情報を表示します。「本日開催の会議」「明日以降予定の会議」「公開済みの主な会議一覧（過去6ヶ月分）」「本日公開の主な会議」「前日公開の主な会議」のタブに分かれ、開催済みで資料が公開された会議情報も見ることができます。会議名はリンクが付いており、クリックすると該当する会議のサイト画面が別ウィンドウで表示されます。右上の「会議名」ボタンをクリックすると、本システムに登録されている会議の一覧と分類分けしたツリーマップグラフを見ることができます。検索枠に会議名や省庁名を入力して検索することもできます。

「データ解析」：本システムに登録されているデータを分類し、省庁別と分野別でツリーマップグラフで表示します。「本日データ」「前日データ」「全データ」「ブックマーク」「お気に入り一覧」別に分析したグラフを見ることができます。

「アクセス解析」：政策リサーチにアクセスしたアクセスログを、ユーザー個人及び利用者全体に分けて表示します。表示する期間は、前日、1週間、1ヶ月の3種類から選びます。表示するデータは、データへのアクセスランキングと検索ワードのランキング、閲覧データの省庁及び検索ワードのツリーマップとなります。データはクリックすると別ウィンドウでPDFが表示されます。検索ワードはクリックすると、詳細検索で「検索」するか、トレンド解析で「解析」するの選択画面がポップアップし、どちらかを選び実行することができます。アクセス解析のデフォルトは「個人」の「前日」となっています。

2.7. 政策リサーチチャンネル

政策リサーチの活用方法や操作方法、ウェビナーのダイジェストなどを動画にて解説します。PDFデータを用意したものもあり、PDFプレビューボタンでダウンロードも可能となっています。

動画はYouTubeとも連動しています。

政策情報解析システム
政策リサーチ

Japanese English Chinese

Trial RIFJ -
サイトマップ -

会員ページ / 政策リサーチチャンネル

政策リサーチチャンネル

動画 (YouTube) で「政策リサーチ」の活用方法や操作方法を説明

- 無料ウェビナー (2021年度後期第3回) PDF 動画を見る
- 無料ウェビナー (2021年度後期第4回) PDF 動画を見る
- 無料ウェビナー (2021年度後期第5回) PDF 動画を見る
- 無料ウェビナー (2021年度後期第6回) PDF 動画を見る
- 無料ウェビナー (新しい資本主義Tips) 動画を見る
- 無料ウェビナー (2022年4月19日開催) PDF 動画を見る
- 無料ウェビナー (2022年5月17日開催) PDF 動画を見る
- 無料ウェビナー (2022年6月21日開催) PDF 動画を見る
- 無料ウェビナー (青木の方針2022Tips) 動画を見る
- 無料ウェビナー (参議院選挙公約Tips) 動画を見る
- 無料ウェビナー (2022年7月19日開催) PDF 動画を見る
- 無料ウェビナー (メールアラートTips) 動画を見る
- 無料ウェビナー (お気に入り機能Tips) 動画を見る
- 無料ウェビナー (ランキング表示Tips) 動画を見る

政策リサーチ各機能操作方法

- ログイン基本操作 PDF 動画を見る
- データ閲覧画面 PDF 動画を見る
- 詳細検索機能操作方法 PDF 動画を見る
- お気に入り機能操作方法 PDF 動画を見る
- 予算データ利用方法 PDF 動画を見る
- 公募情報利用方法 PDF 動画を見る

動画プレイヤー: 重要戦略と方針を確実にキャッチ! 時代を先取りするビジネスツール! 政策リサーチ マッチ度機能ランキング表示活用のTips 【カスタマイズ登録編】

Copyright © 2015 RIFJ All Rights Reserved (特許取得済) 利用規約 RIFJ

図37：政策リサーチチャンネル